第四千三百二十五號 （火曜日） THE KEIJO NIPPO 大正八年十月十四日

京城日報

（年中無休刊）

一部金四錢五厘 一ヶ月郵税共金九十五錢 三ヶ月同二圓七十錢 六ヶ月同五圓三十錢 一ヶ年同十圓四十錢
廣告料 五號活字一行一圓五十錢 特別
京城太平通一丁目 發行所 合資會社京城日報社 發行兼編輯人 奥田直毅 印刷人 小川三之介 電話番號長六千九番 振替京城三〇〇番

十月十三日夕刊 （朝夕刊併せて八頁）

胡爲ぞ日本の支那開發に反對するや

日本の山東還附確信

元老院議員ネルソン氏の演説

共和黨元老院議員ネルソン氏は上院に於て演説して曰く日本が支那に於ける利源を開發するに反對する能はず是れ唯自國の力に依りて利益を開拓せんとするのみ日本が支那を開發したりとて米國に如何なる害を及ぼすべきや獨日本は山東を支那に還附すべきを確信す而して吾人は對獨戰爭無かりせば獨逸は未だ山東を所有すべきものなることを記憶せざるべからず是れを保有する者が獨逸なると日本なるとに就き何故に吾人は論爭し其の獨逸ならんことを希望するやペルリ提督が日本の門戸を開放せし以來日本は東洋に於ける最も進歩的國民となれるが支那の進歩は遲々たるものあり日本人を目して東洋の亞米利加人と視つゝあるは宜なり而して日本が公明にして進取的なるが故に吾人亞米利加人の間に日本人を介在せしむることを抑止すべきに非ずと（桑港電報）

フイラン氏の妄説

邦人加州移住と山東問題に反對

華盛頓來電＝加州選出議員フイラン氏は元老院に於て演説して曰く余は總ての可能的手段に依りて日本人の加州に移住することに反對し又日本人が支那の承認を經ず支那の或る部分を奪取せんとすることにも反對なり而して講和條約は日本の行動を制限することあるべしと認め居れりと尚フイラン氏はロスアンゼルス國際聯盟反對者より同氏が日本移民に反對する講和條約を非議するを批難せる電報に接したりと（桑港電報）

山東修正協定提議

元老院議員グレンス氏の反對

華盛頓來電＝元老院共和黨議員グレンス氏は上院に於て前電所報の山東條項修正に關し投票すべき協定を提議することに反對せるが氏は該投票を遲延せしめん爲め敢て此論爭をなせるものと察せらる（桑港電報）

山東省利權獲得審議

華盛頓來電に曰く山東省に於ける日本の利權獲得に關し米國元老院は審議を開始せり（桑港電報）

小露對南露宣戰

小露西亞獨裁官ペトリユラ氏はデニキン將軍と斷交し南露に對して宣戰を布告したり（巴里電報）

西伯利問題諒解

米大使米兵西伯利撤退を否認

駐日米大使モーリス氏は此程西伯利より歸任し內田外相を訪ひ西伯利問題に就き意見を交換したるが其の結果西伯利鐵道顧問スチーブン氏と日本側との間に意見の相違ありたる西伯利鐵道運輸問題に就き十分の諒解を得たる由米國の西伯利撤兵に就ては同大使は全然之れを否認し此際對西伯利方針を變更せず現狀を維持する旨言明せり（東京特電）

幣原大使出發

既電の如く幣原大使は十二日出帆の横濱に行きしも乘船西伯利丸出帆間際に至り機關に故障を生ぜし爲十三日出帆赴任せし（東京特電）

日銀帳尻

十一日の日本銀行帳尻は左の如く前日に比し發行高五百萬圓貸出高一千五百萬圓を各減じ居れり（東京電報）

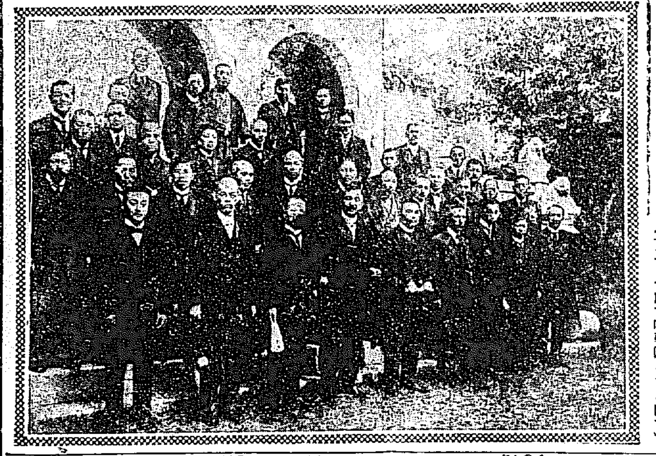
	千圓
發行高	一、〇七一、八六七
正貨準備	七九六、三七八
外發行	一五六、四八九
貸出高	三四五、九七九

平壤取引所發會式

十二日平壤取引所にて取引所の發會式を擧行せるが當日は林屬、信託、新聞社に取引人組合長官代理杉山事務官長野村議長代理ヲ調勤ノ課長其他參列祝辭あり閉會後支那館にて祝宴を開き盛會を極む（平壤特電）

御眞影下賜

咸興地方法院一日第三部四咸公立普通學校及び安州公立尋常高等小學校に御下賜ありたる



道知事會議（第一日）

道知事會議第一日は十三日午前十時より總督府第一會議室に於て水野政務總監統裁の下に開會齋藤總督以下各局部長各課長列席直ちに日程に入り左記總督の訓示政務總監の訓示及地方狀況の陳述あり午後三時散會せり

總督訓示

玆ニ道知事會議ヲ召集シ朝鮮統治ノ方針ニ關シ親シク各位ニ告クル所アリ且各位ノ意見ヲ聽取スルヲ得ルハ予ノ頗ル欣幸トスル所ナリ

前月就任ノ初ニ當リ予ハ一視同仁ノ聖旨ヲ遵奉シテ文明的政治ノ確立ヲ期シ嚢ニ訓示ヲ發シ本府及所屬官署ノ職員ニ告クル所アリタルハ既ニ各位ノ諒知セラルル所ナリ總督府ニ於テモ鋭意各要項ノ實現ニ努力シツツアリ各位ニ於テモ或ハ既ニ之ヲ實施シ或ハ近ク實施セムコトヲ計畫シ部下ヲ督勵シツツアルコトヲ信シテ疑ハス冀クハ將來益々訓示ノ精神ヲ擴充シテ施政ノ改善ヲ圖ラムコトヲ其ノ具體的方針ニ就テハ別ニ政務總監ヨリ訓示スル所アルヘキモ各位ハ宜シク之ニ準據シテ庶政ヲ刷新シ益々實績ヲ擧ケムコトヲ期スヘシ

警察機關ヲ整備シ治安ノ維持ヲ計ルハ目下喫緊ノ要務ニ屬ス然レトモ時恰モ憲兵ノ更迭ノ過渡期ニ際シ警察官ノ補充頗ル容易ナラス各種警察ノ設備モ亦未タ完キヲ見ルニ至ラサルヲ以テ此間ニ處スル各位ノ苦心ハ之ヲ諒トセサルニ非スト雖モ各位ハ克ク團結官署ト圓滿ナル協調ヲ保持シ最善ノ方法ヲ講シテ不逞者ヲ鎭壓シ以テ地方ノ安寧ヲ確保シ民衆ヲシテ深ク當局ニ信賴スル所アラシメムコトヲ要ス

中部以北ニ於ケル今歲ノ旱害ハ近年其ノ比ヲ見サル所ニシテ秋收減少シ民ノ窮乏殊ニ甚シ之カ賑恤ニ關シテハ既ニ大綱ノ決定ヲ見ルニ至リタルヲ以テ各位ハ之ニ基キ更ニ地方ノ狀況ニ應シテ罹災地方民ノ生活ヲ安定セシメムコトヲ期スヘシ

今ヤ世界ノ思潮ハ歐洲戰爭ノ影響ヲ受ケテ動搖不定ノ情勢ニ在リ此ノ秋ニ際シ我國民ハ須ク輕擧妄動ヲ愼ミ秩序アル進歩ヲ圖ラシムルハ國家ノ健全ナル發達ヲ得シムル所以ニシテ殊ニ朝鮮ニ於テハ本年三月以降騷擾續發シ流言蜚語盛ニ傳ヘラレテ民心未タ全ク平靜ニ至ラス各位ハ特ニ民心ノ綏撫ニ努メ善導ニ一致サレムコトヲ望ム

番タハ各位益々部下ヲ督勵シ努力シ時勢ノ進運ニ順應シテ半島統治ノ上ニ新生面ヲ開カムコトヲ

總督邸晩餐會

大皇皇后兩陛下の御眞影は總督府淺井屬東京より奉送十三日朝南大門驛へ到着に就き工藤文書課長は直ちに南大門驛に赴き迎へ總督府に奉安中なり

既報の如く齋藤總督は十三日午後六時より各道知事を官邸に招待し晩餐會を開きたるが總督府よりは政務總監以下各局部長及び所屬官署長等出席せり

總督委員招待

齋藤總督は十四日正午より鮮人議員會議所聯合會出席の各委員を官邸に招待し午餐を開くべし

地稅免除調査

一般の旱害地に於ける地稅免除に就き各道にては近く之が調査を開始する筈なるが其の申請をなさざる向は此に關しては何等の取扱をなさざるべし

大豆運賃改正

内地驛營業並に鐵道院線に於ける大豆運賃は今回左記の通り改正されたり

南海鐵道線（天王寺堺間貨物扱ひ一噸に付三十五錢三厘同和田間八十錢四厘同貝塚間八十六錢同尾井間一圓十八錢）播州鐵道線（加古川西脇間九十七錢同村野間九十一錢七厘同北條間九十一錢七厘）千葉縣營線（柏野町間四十七錢九厘）

鮮滿 新事業警戒

某銀行家談

内地事業界の旺盛に伴ひ朝鮮の事業界も本年に入りて頗る盛況を呈し居れり唯注意すべきは識者の如く政府の經濟策が會社は財界前途の變異を考慮するに及ぼすその影響安全なりと稱するを得ざる其他の事業會社にして特種の利權を有せず一般の景氣良好なればこの理由にして得るにつき前途も多望なり

朝鮮肥料會社の計畫

東拓及大倉系

大倉喜八郎同喜七郎兩氏等は數日前古川東拓支店長等を發起人として朝鮮肥料會社（資本金三百萬圓）の計畫を進め其他東拓系その他の方面にて朝鮮の肥料業を營まんとするものあり

鮮滿商議聯合會

第一日＝各代表者の祝辭

第二回鮮滿商業會議所聯合會は十三日午前十時半より朝鮮ホテルに於て開會司會者大村京城商議書記長の開會の宣言に次で釘本副會頭の式辭朗讀（別項）松本京城第二部長の工藤知事の祝辭代讀飯泉銀行秘書役の美濃部總裁祝辭代讀あり後牧山代議士の祝辭挨拶に次で大連商業會議所副頭佐藤至誠氏の答辭ありたるが當日來賓の主なるものは牛田商工課長、金谷府尹、松本第二部長、牧山代議士、久保京管局長各銀行會社の首腦等約七八十名に達したるが午後一時より同ホテルに於て午餐會を開催せり

釘本副會頭の式辭

歐洲戰亂の終熄は即ち極東經濟戰の開始なり列强は戰時經濟の互資の放下を目的とし或は國力の挽回を目的とし猛然として極東に於ける帝國の利權は四圍に支那大陸に接干重來の勢を示す誠に此時に當り第二回鮮滿商業會議所聯合會を當地に開きて大陸の經濟問題を議せらるゝは洵に機宜を得たるものにして本所が責任の甚だ輕からざるを感ず

朝日釀造創立

社長常務決定

資本金一百五十萬圓を以て計畫されし朝日釀造株式會社は創立總會を十二日午後二時より京城ホテルに開催し創立委員長より創立經過の報告あり終つて株主一同滿場一致同氏を座長に推し議事に入りしが出席株主委任狀共百三十七人株數二萬四千九百株に達し定款原案の修正を可決し

社長常務互選

創立總會終了後別室にて取締役會を開き釘本藤次郎氏を常務取締役に古金喜三郎氏を互選又相談役に古城管堂氏を推す事に決定四時半より食堂にて出席株主に茶菓の饗應あり天日取締役より互選の結果を報告右に對し釘本社長より金喜常務の挨拶株主を代表して古城管堂氏の希望的演説あり五時散會したり

取締役 釘本藤次郎、吉金喜三郎、河野竹之助、上城谷吉、天日常次郎、注本嘉三郎、平野宗三郎
監査役 吉田秀次郎、大平盛兵郎、佐野彦藏

役員會開會 朝日釀造

社にては十二日夜京城ホテルに於て役員會を開き定款の修正を行ひたり

財界閑話

十二日京城ホテルに於ける朝日釀造會社の創立總會が終つてから古城菅堂君の希望的演説の中に釘本社長吉金常務の挨拶に對し古城君曰く本會社は大部分の資本を擧げ重役を有するにあらざれば成績の見込みがつかぬ

光化門金融狀況

光化門金融組合は去る六月一日の創立に係るが九月末に於ける貸出金五萬三百餘圓預金五萬圓に達したり

電氣商事支店

神戸市に本店を有する電氣商事株式會社（資本金三十萬圓）が京城に支店を設置せむとするの件は十月十一日許可されたり

德川公來期

德川議長德川家達公は朝鮮支那各地狀況視察の爲め十四日東京發十七日午後七時五十分京城着十八十九の兩日滯在同夜十一時出發奉天北京天津等を視察する筈

軍司令官設宴

宇都宮軍司令官は十四日午後六時より目下入城中の各道知事を官邸に招待し晩餐會を開くべし

各道知事宿所

各道知事會議の爲め入城せる各道知事の宿所左の如し

工藤英一（京畿）和泉町一號官舍 張憲植（忠北）天眞樓 時實秋穗（忠南）山本旅館 李軫鎬（全北）ファーミリーホテル 仲藏（全南）巴城館 藤川利三郎（慶北）浦尾 佐々木藤太郎（慶南）天眞樓 申應熙（黃海）山本旅館 篠田治策（平南）不知火旅館 飯尾藤次郎（平北）浦尾旅館 元應常（江原）京城旅館 李圭完（咸南）原金旅館 上林敬次郎（咸北）不明

早稻田大學校友會開催

早稻田大學出身者は今回校友交角逐の友の久誼を擴さし今十三日午後六時より旭町一丁目千歲に於て校友會開催の由多數校友の出席を歡迎すと

時事寸言

◇華盛頓勞働會議の討議に附せらるべき五問題に就きて、商工業諸團體が發表せる意見は、殆んど大同小異にして、何れも得手勝手の主張を試みたるの嫌無きに非ず。主張は參考として各代表が頭に入れ置くは自由なるも。決して之れに迷ふべからざるは勿論也。要は世界の大勢に順應し、適切なる解決を明し、唯我國情の現狀に鑑み、事に當れば可し、緣日商人に類する誠意なき懸引は禁物也。小策を弄して幾分の延期や除外を得て、成功と心得るは以ての外也、一心に國民の期待に反せざる樣心懸くべし。

◇世界大戰前後より外國電報に大分怪しきもの飛び出す事多し。歐米は扨て措き、東洋に於て昔よりの風說の出所として有名なるは上海に如ざる也、元來上海は總てに於て伏魔殿也。然るに近來は出所北進して哈爾賓に移れるが如く、哈爾賓よりの風說は、主として露支兩國に關するものにて、中には支那人が金儲けの爲に製造流布するものさへあり。歐米の虛電は主として政治外交上より割り出されたる策略なるも哈爾賓の金儲け的は洵に以て度し難き也。厄介千萬也。

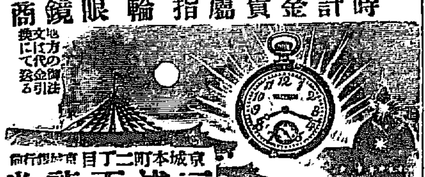
◇講和條約漸く効力を生ぜんとするに當り、共勞館に於て若干事に事實上之を破毀したるは快漢ダヌンチオ君也。ダ君の新國家が如何なる實力あり、其軍隊が如何なる强靭性を有するやは未だ疑問なれど、既に伊塞の間に一戰の行はれたる事實なるが如し。列强未だ條約に批准を了へざる以前、早くも條約をして歷史的空文化せしめたるは痛快也。世界再戰は、一枚の紙切れに依て、防止さるべしとせし夢想家は、伊太利の一角に起りし雷鳴に、其夢を破られたり。吾人は世界再戰に躍進するの徹底的用意を怠るべからず。

其の日その日

人事消息

▲京城駐在英國副領事一行　十二日東上
▲ショーソスクリサ氏夫人（駐西伯利米國鐵道委員）十二日東京發長春に直行
▲永富一等軍醫（師團軍醫部附）湖南線地方に出張中の處十二日歸任
▲橋正雄氏 師團勤軍部附大尉 演習閱點呼視察の爲め出張中の處十二日夜歸城
▲上村師團參謀 平壤より十二日歸城
▲佐々高裕氏（步兵少佐）今回龍山軍法會議判士長を命ぜらる
▲野中政一氏（新任龍山憲兵分隊長）十三日著任挨拶の爲め各方面歷訪
▲今野啓吉氏（新任龍山警察署長）同上
▲高野省三氏（三井物產奉天店長）東上の豫定なりしも都合上來る廿四五日頃家族同伴東上神戸より乘船天津に向ふ事となりたり

京城諸友見寄始政九周年記念詔信不堪感慨賦以却贈　無佛　陳人
吾亦四年客漢陽。驀風戒曲首所思長。人間通塞終何事。昨是今非夢一場。



時計貴金屬指輪眼鏡商
地方の御注文には代金引換にて發送す
京城本町二丁目 御指輪御時計商 三浦天龍堂 電話一〇〇番 振替京城三四〇番

汽機 スチーム エンジン 汽筒十一吋 壹臺
同上 同 コンデンサー附 同上 汽筒七吋半 壹臺
同上 同 同上 汽筒六吋 壹臺
中古上等品を割安販賣す 御商談を乞ふ
金物器械商 京城南大門通五丁目 中村幸商店 電話三七一番

名刺 京城長谷川町 中田曾成社 電話二二〇五番 振替京城四七六二
案內 ストーブ其他煙突類は特約店がありますから御取次ぎ致します

急告
新に生れた 時季のお知らせ
長年煙突掃除や取付けに就ての不安の者が出入して迷惑の掛った家もない遣り方をして資本少くない許可を得て我社は今回其の筋の迅速に取扱ひますから御用の節は安心して電話貳九〇番へ
煙突掃除請負 ストーブ取付 太平町貳丁目 電話貳九〇番 公益社

自動車
運轉手技師販賣員等に就ての學生生活中より一挙月給開始運轉手養成する科設置 學校卒業生及び成功者 入學志望者は無試驗入學許可 其他技師科計小科
東京自動車學校 大阪市中島町 福岡市明町 京城府黃金町 大阪自動車學校 福岡自動車講習所 京城自動車講習所
開祖東洋第一の本校卒業生

登錄商標 定價表呈郵券二錢
御召工合 良き靴
東京芝區櫻田伏見町 內田靴店 電話芝一二番 振替東京一九番

拜啓益御清穆奉賀候陳者拙者儀總督府囑託在任中ハ種々御懇情ヲ蒙リ奉深謝候此度御用濟解囑ト成候ニ付乍略儀此段以紙上御挨拶申上候敬具
金澤庄三郎

中秋之候各位益々御清榮奉慶賀候陳は弊店先日來休業中の處今般私事の受業致す事に相成設備萬端相整へ一層勉强仕候間續々御來駕待居申候
肉すき燒其他御好に應し可申候
御披露
西洋御料理 京城櫻井町一丁目 サツポロバー 高橋さつ

名譽銀牌受領
品質改良 斤量正確 多少不拘 乞御用命
石灰石粉 製造販賣
京城府麻浦 長谷川工場 電話三八四 振替京城六六三三

皮より強い理想的の
專賣 柳織トランク
其他旅行用具一切
魔法瓶及中瓶取替
京城本町 電話貳五四番 喜木旅行用具店

MALTHOID マルソイド
內外興業株式會社建築材料部 京京東町有樂町一ノ三（電、本局二七、四二八）（支社）大阪、神戶、門司、京城、大連
京城 黃金町二丁目 長谷川町一 壹六 自動車部

看板はフシノ工舍
便利瓦中最優良品たる實體を有し堅牢無比、會社工場の屋根に最も適す
サツポロビール專賣 工所京城本町三丁目 電話七三二番

蜂印 いろは靴
茶、黑、（短、編上） 帆布製ゴム底
用途（農務並工場旅行用ノ絶好品）右破賣致候間御用命願上候
中川製造部 大阪市東區横堀五丁目 電話船場二二〇四番

蜂印メリヤス荷捌
中川伊作商店 大阪市東區南本町四丁目 振替大阪五五三番 電話東（長）二六〇五番 四七二一五番

眞鍮品鑄造
蝶番。取手引落類其他何デモ御下命通り迅速安價ニ出來マス
金物商 京城本町一丁目 佐野彦藏商店 眞鍮品鑄造工場

國境横斷旅行（三）

川幅四十二間の豆滿江に架した豆滿第一橋！

安圖縣にタッタ一人の邦人

安い賊木が賊路の爲めに高くなる　二日がゝりで檢黴に行く朝鮮娼妓

魯郡洞にて　特派員　伊藤韓堂

鍾城から茂山鎭へ

三下面は豆滿江の本流と西頭水との合流點で人家三四十戸の一寒村ではあるが、大二商會、松本組其他三四の

内地人木材商

が入込んで居つて間島材の伐り出しに從事して居り、營林廠留筏所もあるので小さいながら内地人の雜貨店があり、日本式の草鞋も買へれば正宗四合罎も賣つて居る。郵便も茂山から二日置きに來るこかで頗る便利な處である。昨年から朝鮮の娼妓も二名居つて内鮮人の筏夫を對手にして居る。此娼妓は此處から九里もある茂山まで二日掛りで檢黴に行くさうだが隨分御苦勞なこだ。豆滿江の本流は此處から上六里の農事洞附近から更に七八里も上に上るこ草の際に姿を沒して了うさうで隨つて東が淺いが、

支流の西頭水

は五十幾里も流れて居るだけに水も多く川幅も本流より廣い『國境』こいふ關係が無かつたならば寧ろ支流の西頭水を本流こ稱すべしだ。此の村から豆滿江に架けた橋が一つある名前が無いさうだから記者は呼稱の便を圖る爲めに假りに『豆滿第一橋』こ名附けて置くが、此の豆滿第一橋は豆滿江に架けた橋の内で最も下流に在る橋で而も最も長い橋である。大小の差こそあれ或る意味に於いて

新義州の鐵橋

こ對比すべきものであらうこ思ふ。長さ僅四十二間餘稱古くからあるさうだ。間島材の流筏の爲めに時々橋脚を摧はれて流失の厄を蒙るが間島こ安圖縣この交通の要路に在るので來往が頗る盛んである。西頭水の方にも架けた橋が一つある。之れも西頭水の最下流に架けた一番長い橋だが此の方は五十間あつて、本流の方より八間程長い譯だ。此邊の江底は總て岩盤であるから橋脚を立てるに當つても地下に掘込むこ事が出來ず、

子供の作る橋

のやうに橋脚の四方から石を積み立て、水勢に打ち勝ち其の上に梁を渡して丸太を縦に並べ其の上に五貫、十貫位の石を一面に並べて重量を持たせ其の流失を防いで居る。然れば雨だ大水だこいふ時になるこ村の者が總出になつて橋の上に更に石を運び載せることになつて居る。此の村に本據を置いて居る木材商は支那人の名義で間島の林木を挪下げ支那人朝鮮人の筏夫をして伐り出さして居るが原木代は

一本十錢位で

あるが監督し檢査する支那の役人、巡警、守備隊から内所で申付ける御用金が頗る高く代るぐに賄賂を強要されるので安い原木代も高く付くさうだが、それでも木材が大きいのこ手續が極く簡單なのこ巧く賄賂の强要から逸れるこほらい儲けがあるこかで却々盛んに伐り出して居る。記者は此の地に於いて安圖縣にタッタ一人しか居らぬこいふ日本人の山本政八氏に邂逅し、間島で最も危險だこ云はれて居る安圖縣の一斑を聞くを得た。山本氏は昨春から彼の地に渡り

支那人に虐待

されて居る朝鮮人保護の爲めに我が領事館分館の設置を請願すべく、鮮人を勸誘して請願書に七百餘名調印せしめて之を龍井村の總領事館に提出したさうである。以來洪範道一派の過激なる排日鮮人は安圖縣に入り込み三千名の決死隊を組織し朝鮮を襲撃すべく義兵並に義金の強徵を開始したので彼の地一帶は一時に不穩となり危險身に迫るので終に避難して當三下面に來て居るのであらうさうな。

茂山の穴門　城川江の礎から水を汲んで歸る鮮女（伊藤特派員撮影）

大演習御統裁

來月八日帝都御發輦

戰捷御奉告は御延期

天皇陛下には伊勢神宮を始め各御陵に戰捷御奉告の爲め十一月二日東京御發輦御西下在らせられ引續き大演習を御統裁遊ばさる、御豫定のところ前記戰捷御奉告は御豫定を改めさせられ今回は大演習のみを御統裁あらせらるべく十一月八日東京御發輦同夜名古屋離宮御一泊翌九日武庫離宮に成らせられ十日より陸軍特別大演習を御統裁遊ばさる、由漏れ承はる（東京電話）

是からは輸送一方

朝鮮行巡査　好成績で終つた

山口、廣島、岡山、島根の四縣下に於て募集中なりし第九回朝鮮行新募巡査五百三名の中百二十名は十一日下關に集合し同十時出帆の關釜連絡船新羅丸にて京城に向け出發せり募集の爲め警務局より内地へ派遣されたる福田警部は語る　朝鮮行新募巡査は約二千の豫定を以つて全國を九區に分ち募集に努めたる處各區共非常な好成績を擧げ應募者六千名の多きに達した此の應募者に對し夫れぐ試驗執行の結果四千名の合格者を出し豫定數より一千名多く渡鮮の筈であるが中には不來者も出來る事であるし結局は三千四五百名位渡鮮が出來るのであらうこ思はれる以上の如く來會者の好結果を得たので九月四日の選拔試驗を一先づ打ち切り是れからは續々こ輸送を開始すると云々（關門支局）

光瑞氏入京

大谷光瑞氏は十三日朝東京に姿を現したり（東京特電）

赤池さんの赤毛布

芳賀博士の東道で開城を視察

赤池警務局長、卜部保安課長、千葉京畿道三部長は芳賀總督府醫院長の東道で十二日開城を視察したが何しろ赴任後初めての地方視察で赤毛布よろしくの事こて見るもの聞く物皆珍らしく大分新智識を得たこ一同大喜びで同夜歸城した。千葉三部長は記者に語る『京城に來ての初旅ではあり朝鮮では全く赤毛布なので珍らしかつた、開城は舊都だけに氣持のよい町である、一行の目的は民情や虎疫防疫やらの視察で仕事は隨分多かつた、先づ開城府廳を觀て同地の內鮮

有力者二十餘名こ會見懇談を遂げた後開城警察署を訪ひ私は此處で一場の訓示を試みた夫から一行の内芳賀博士は疣疫發生及び防疫の實際を觀察され局長や自分達は有名な人蔘の耕作地を觀て歸城しましたが折惡く開城は非常な

豪雨で　期待して居た民情視察が碌々出來なかつたのは殘念である勿論管見に過ないが開城附近の人心は落着いてゐて不穩な模樣は見られませんでした』

今年も亦惡感冒

流行の兆あり

外務省着電＝桑港市衛生當局は本年も亦昨年こ同樣西班牙感冒流行の虞あるを以て一般に衛生上の警告を與へたり（東京電話）

耶蘇教徒には家を貸さぬ

關門地方の不文律

耶蘇教内地布教勝々しからざるより内地傳道を打ち切り鮮滿に其勢力を傾注する事こなりたる折柄朝鮮騷擾者中には耶蘇教徒が多數を占め殊に過般齋藤總督一行の京城赴任に際し爆彈を投じ多數の重輕傷者を出したる兇漢鮮人姜宇奎も亦非常なる耶蘇信者なる事判然するや愈々耶蘇教を忌憚する傾向を呈し内地各地教會の布教者漸減し經過の良好をみず中止するの止むなきに至れる教會すらありそれかあらぬか關門地方にては近來耶蘇教信徒には借家を貸さぬこ云ふ不文の規約さへ設けらる、に至れり（關門支局）

新警官を鼓舞激勵

床次内相が

總和會では六日午後三時から麴町區大手町の私立衛生會館で新に朝鮮に赴任する警察官六百名のために第二回の送別會を開いた、背廣服で臥下に着席した四十の坂を越した人も居れば二十歳を越てソコ／＼こ思はれる人もあつて皆流石に自ら進んで難局に當らうこする元氣な顏を揃へて謹嚴に着席する、定刻司會者の手島福保氏からこの會を開催した理由を述て一同の健鬪を希望した、阪谷男爵床次内相は訓旨を演說して一般を鼓舞激勵し最後は平岩氏が總督府事務官の赴任後の注意に就て細々こ行届いた談話があつて和氣靄々裡に散會した、來賓の中には前内務部長官宇佐美勝夫氏の顏も見えた（東京支局）

様々な趣向魂膽

近寄つた京城神社大祭

各町洞競つて秘密に計畫　式典及び神幸行列の順序

京城神社恒例の秋季大祭は非常な意氣込で各町洞競つて種々趣向の計畫中であるが殊に南大門通などは手踊しよく提灯行列を催す計畫で趣向魂膽何がらアッこ云はせる趣向で出るか兹暫らくは大機密らすべからずである。保險會社は數十個宛の寄附申し込あり既に一千餘個の申込ありたりこ

大祭式典　順序は例年の通りに決定された十六日は前夜祭並に例祭修祓の儀がある同日午後七時より神殿に齋主齋員著床の上、修祓神饌獻供玉串奉奠などの諸儀が莊嚴なる奏樂裡に行はる、由、第二日十七日は午前八時より大祭典修祓によつて式は始まり總督以下の參列あり

神儀嚴かに終り午前十一時三際奏樂齋員修祓の神饌撤下齋主奉幣の式を了へ神輿は御幸に順路を隨出され御旅所に還り翌日午後六時より御旅所祭を執行、第三日十八日は午前八時神幸順路を經て午後五時より還御祭あり齋員退下して式典は全く畢るのである

山車が出る

京城神社大祭　寄附金も多額

京城神社秋季大祭に就き黄金町二丁目は大奮發にて三百五十圓を要する山車を出す計畫にして目下之等に要する寄附金の募集中なるが四丁目の大頭保東拓、十八銀行、南京建物會社よりは[illegible]

爆發す

呉工廠の椿事　火藥試驗室

呉海軍工廠吉村火藥試驗所内に於て十一日午後七時頃突然一大音響こ共に爆發したるが右は工廠が火藥試驗に於いて加熱試驗中の火藥が爆發したるものなりこ（呉電報）

二十日から市内各地で種痘施行

本町署にては管内住民に對し左の場所日割を以て每日午前九時より午後四時迄種痘を施行する二十日文殿に於ける施行區域は黄金町四、五、六、七丁目、若草町、櫻井町一、二丁目、新町、大和町一、二、三丁目、西四軒町、東四軒町、並木町、初音町、光熙町一、二丁目、花園町、芳山町、舟橋町、笠井町、林町、本町四、五丁目以上の内地人◎二十二日は南大門外京城會所に於て區域は吉野町一、二丁目、古市町、御成町、南大門通四、五丁目、蓬萊町一、二、三、四丁目、和泉町、南米倉町、北米倉町、太平通一、二丁目、長谷川洞、苔洞、西界洞、林洞、蛤洞以上の内地人◎二十三日は前記の朝鮮人◎二十四日は明治町元町病院跡にて區域は旭町一、二、三丁目、南山町一、二、三丁目、南大門通一、二、三丁目、長谷川町、西小門町、太平通一、二、三丁目、黄金町一、二、三丁目、武橋町、貞洞、茶屋町、三角町、水標町、長橋町、永樂町一、二丁目、明治町一、二丁目以上の内地人◎二十五日は前記の朝鮮人

郵便飛行決行期

廿一、二兩日と確定す

東京大阪間の郵便飛行は天候不良の爲め無期延期こなり居りたるが帝國飛行協會にては昨今天候も漸く恢復したれば一日も早く擧行すべく種々打合せの結果愈々來る二十一、二十二の兩日決行のここに決定したり（東京特電）

元咸線復舊

去四日來の水害に依り元山咸興間復舊工事は元山建設事務所に於て極力督勵中なるが現に二ケ所の被害箇所を復舊し猶元山咸興兩線間に於ける被害一ケ所の外[illegible]は目下工事中なるが多分十二日中には全部終了列車の運行を見たる筈

嫌疑者

帯同して歸る　奉天事件

國友警務課長等が

奉天の爆彈事件取調の爲め出張中なりし警務局の國友警務課長は十二日夜憲兵隊の三浦大尉及び京畿道第三部の岡本高等課長は十三日朝何れも歸城したるが聞く所によるこ一行は嫌疑者を帶同し來れるやにて更に京城に於いて充分の取調を遂ぐべしこ猶同事件が如何に朝鮮の不逞輩こ聯絡を執りつゝあるやは未だ不明の由なるも彼等の計畫は可也根底深きものなるを以て此際根本的に取調べ不逞鮮人に對して徹底的處置を執る由

馬賊！

鴨綠江上流を荒す

十三日其筋に達したる情報に依れば十月五日夜鴨綠江上流通溝の西北約十五里の大荒溝に馬賊頭目鐵架山の率ゆる約五十名の馬賊來襲し掠奪横暴を恣まゝにし引揚げたるが六日右の急報に接したる通溝巡察隊は直ちに討伐に向へり

寒心すべき南鮮の虎疫

當局は徹底的に防疫

南鮮地方の虎疫は益々猖獗を極め漸く北進の趨勢を示しつゝあるが之が撲滅に就ては極力其防止に努むると同時に防疫本部より警官を特派して應急の所置並に防疫思想の宣傳を爲さしめつゝあるが尚足らざるを以て近日其施設を見るべしこ云ふ而して其中には南鮮地方に設置し居りし臨時防疫所の開始をも爲す由にて又は成敵方面に其設置を見る可く安城川を施して嚴重なる渡船檢疫の實行をも爲すに至る可しこ

江原道の虎疫

十六名發生

江原道淮陽郡揚面東沙洞に十一日十六名の虎疫患者發生し内六名死亡したり、系統は長箭方面らしく檢鏡の結果何れも眞性こ決定せり（十二日發電）

怪火の嫌疑者

五十嵐放還

去る七月二十八日大連埠頭怪火の嫌疑者こして引致されたる大連埠頭給仕五十嵐宗吉（二三）は其後證據不十分の廉にて無罪放還されたり聞く處に依れば五十嵐は引致以來取調の内容を社會に公表せんこ致居るこ

城府觀水洞九番地裕豐德に宛てたる通常書留一通を混雜に乘じ窃取し之を仁寺洞に於て開封したるに元山朝鮮銀行支店振出京城朝鮮銀行本店支拂額面千二百圓小切手在中せるより小躍して喜び封筒及非書は燒却し自宅よ

書留を破つて

千二百圓横領　光化門局の集配人

府内八判洞七十三番地趙在淳（二三）は光化門郵便局集配人にて本年八月七日午前六時頃第一號郵便配達の爲め郵便物を整理せる際同局郵便事務員梁麟根が受け取りたる書留郵便物中に元山府上里百六番地より京城[illegible]も李寶卿の印章を探印八判洞九十番地趙元國を使ひこして八月七日朝鮮銀行に於て千二百圓を受け取り内五百五十圓を以て八判洞七十三番地の家屋及び建物を買ひ鮮趙榮國の名義にて購入し其他は遊興費に消費したる事を鍾路署にて探知し九月二十三日同署に引致取調中の處右事實判明したれば十一日檢事局に送られたり

全北の初雪

去る七日全北南原郡智異山（拔六千二百尺）に初雪あり山頂は白皚々たり（全州）

運動界

鐵道軍遠征

敵は全釜山

龍山滿鐵軍は愈々來る十七日釜山に南下全釜山軍こ雪辱の野球試合を擧行する事に決定した同軍は全釜山軍の爲め曩に不幸敗れたもの、盛夏來林田宮永、千葉等の前大學選手を得其陣容は一層堅實になつたので來るべき雪辱戰は頗る觀ものであらう釜山軍も滿俱軍を四點で喰止めた猛者であるから勝負は輕々に豫斷は出來ぬ。猶當日は審判員こして鮮銀の淺見君（元法政）こ大邱驛の諸富君こ外に釜山側より一名を出す筈なるが一行は十六日夜龍山出發壯圖に就く由

兩學校庭球戰

善隣商業學校は同校コートに工業專門學校を迎へ庭球試合を擧行したるが善隣軍優退二組を殘して大捷したる折柄各學校運動界が沈滯して居る時喜ぶべき試合なり番組左の如し

善隣軍　工專軍

◎二神樂丸……樹神物部
◎二神樂丸……鍋井木下
○松下堀田英……○伊藤佐友
○岸川稻荷……伊藤佐友
原口增田……◎村松樋口
鮫島岡本……○堀田横田
二神樂丸……◎堀田横田

リーグ戰終る

釜山に於ける

釜山日報社主催の大正公園に於ける野球リーグ戰大會は開始以來一ヶ月間に亘りたるが十二日を以て終了直に優勝旗授與式を擧げ各優勝二流チームに優勝旗及寄贈の賞品を贈れり（釜山）

◎山田氏送別會　元舊育協會幹事山田平次郎氏送別會は十二日午後七時より松園に於いて催されたが會する者廿餘名非常な盛會であつた

西伯利紀行（二）

一高旅行班　尾関忠雄

龍が近づいたので吾等はロスキー島の無線電信所の宿舍の傍に船をつけて遊食をこる事にした此頃迄には容積も良く晴れて

海の美しさこ氣持が快活になつたのは格別だつた此島で求め買つて愈々持參の辨當に有りついたが實にうまかつた。食後要塞砲台の案内で無線電信の構造に行つて色々こ實地に說明して頂いた。素人の自分には全く判らぬが獨逸式のもので可成り舊式のものださうだ。此處からロスキー島の要塞を見物に向ふ一行の傳馬船には荒木中佐樋口中…

大公望　連が居殘つて澤山に釣れるこ云ふロスキー鱸で魚を釣るになり殘りの有志がランチ一隻に乘り込んでロスキー島の防波堤に上陸して要塞に向ふ砲臺は此ロスキー島の最高頂上にある道は五間位で二十五間の距離行が澤山凸凹して道が惡いが自動車は充分に通れる。此頃には全く天氣がなくなつて來のぢりぐと頭の上を夏の

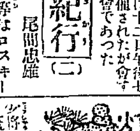
太陽が照してひごく暑い。皆汗をだくぐと流しながら頂上に上つた。眺望は流石格別だつた。記念撮影をこつたり寫生したりした。ロスキー島には兵營が澤山あるが赤煉瓦のが陸軍ので白煉瓦のが海軍のだ。堂々たる赤煉瓦の兵營の出になるのは流石ロシアだこ思はれる。今はもうチェックや他國の兵舍こなつてゐるが此丈澤山の兵營のある所をみるこ彼ロシアは餘程

大規模の下に浦鹽經營をつたに相違ない。頂上には砲臺の跡…位の大きな堡壘が此砲臺の周圍にも溝の跡があつて深さ二丈巾九間をこりまいてゐる。此處から浦潮港内が一眼に見下される。成程立派な奧深い港である。此處迄艦隊が逃げ込んだらもう外からはどうする事も出來まい。日露役の上村艦隊が困つて待ち構へたのも成程こ肯かれる、又ロシアがその東洋唯一の軍港こして大いに賴む所あつたのも尤もこ思はれる。

庭球界の人々（三）

第一銀行京城支店員　井田普七君

京城庭球界では緣の極く深い人で然かも黄金時代の永い人である龍山の満鐵で勇名を轟した時が氏の最も得意時代であらう然しながら今日第一銀行が京城庭球界に重きを爲してゐるのは井田君に負ふ所が尠くあるまい君の思切つたモーションこ鮮かなスマッシングこは誰でも感心する然し最近はボレーで味な所を屢々見せて呉れるが幾分自棄氣味のある所は君の腕前が小さくして損である君は明治二十六年岡山縣下に生れ岡山の實業學校を卒へるこ直ぐ渡鮮して滿鐵元の鐵道局に入つたのであるラケットを握り初めたのは中學時代からであるが滿鐵でメキ／＼上げたのは鐵道に入つてからの事である往年本社主催の庭球大會には第二第五回に優勝し第七回には名譽ある寺内伯杯を獲得してしまつたこ云ふ輝いた歷史を持つてゐる一銀に入つたのは七年八月で其以來一銀の主將こして働いてゐる嗜好は寫眞で三百奥さ云ふから支人節に近から野球も大好きこか未だ獨身の壯夫である現住所は櫻井町一ノ八五



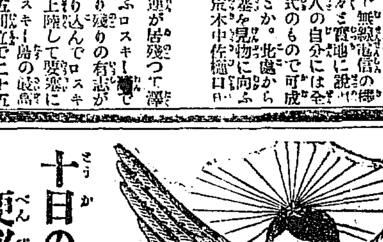
灯頃

▲龍山在鄕軍人會の競點射擊に參會の競技があつた▲兒島中將が三十二點大野少將が三十六點西田大佐が三十六點で同じ位の腕前を示したが鹽澤憲兵大佐は四十三點で一等賞に入選した▲堀田聯隊長曰く『俺の二十五點は差かしいが鹽澤君が憲兵で四十三點は大いに氣を吐いたものだ』▲大野參謀長戲る茶目の來賓に『君は何點だつた』こ云ふ其の茶目君澄ましたもの『はァ四十九點です』『ちや鹽澤君より君が今日の榮冠を得る譯ぢやね』こ云へば▲『なァに鹽澤君のはプラスで私のはマイナス』で大笑ひ▲鹽澤大佐こ云へば吉弘大佐が少將に進級したから憲兵大佐の最右翼こなつた▲第一等賞の内容は知らないが吾輩が賞品なら金の拍車を用意に上げるがなア』こは同じく茶目の言鹽澤さん如何でござる

首無し屍体　十月十一日[illegible]

[illegible]

東京現株　[illegible]　大正[illegible]　時晷[illegible]


十日の便秘も一服で通じる
其快よさ
クセニナラズよくつうじる
健通丸
定價十錢より壹圓まで　各地の藥店にあります
大阪市北濱　合資會社　參天堂藥房　電話本局一二〇四・一二〇五

畑硝子工場　京城府吉市町　兄弟主畑　專門製作人蔘エキス瓶其他一般の御注文に可應

釜山商店案内

サンエス　ウオタマン　萬年ペン　釜山本町一丁目　岩瀬眞美堂

卸問屋　確實　堅牢　小賣　釜山　高等履物　福本屋

糖粉、乾物　食料品、煙草　罐詰、雜貨　合名會社　山西

石鹼界之覇王　スマートシトロン　釜山草梁

精選品質本位　酒精、燒酎　西貢米碎米　砂糖麥粉　釜山埋立新町　福榮商會

洋酒・罐詰　糖粉・官煙　釜山　あづまや商店

島田糸店

洋鐵鋼鐵道船舶材料其他工業諸器械附屬品商　角野商店　釜山辨天町

内外輸入卸問屋　長岡商店

青竹直輸入販賣　豊後石炭販賣　海産物肥料商　左官用海草　萬荷受問屋　三谷商店　釜山高島町

雨中の鐘路小學校運動會

第五版

潜水艦來航で 仁川に落ちた金 中食屋の大當り

潜水艦の入港で前後三日間の仁川は恐ろしい雜沓をした、一日の觀覽者一萬以上と云ふから三日には約三萬の人數が這入つて居る事になる之を仁川在住の者と京城から來た人達とに區分すると仁川が一萬京城が汽車の關係から推算すると一日四千として一萬二千人地方の用金から出て來た者も大分あつた樣だから先づ仁川以外の者が一萬五千と見る事が出來る之等の人達が

一人一圓 の費用を仁川に落したとしても一萬五千圓此内には辨當は勿論携帶同一圓以内でも好い工面をして來た者も多いが、一府仁川近秋の日の遊び旁と云ふ連中になるとなくちや承知しない怎うなると辨當は勿論の事酒の一盃も飲まして一人前簡單に濟ましても二圓三圓を要する而も此の連中が約半數は見受けられた

道理で 此の三日間一番繁昌したのが中食業帶の小料理屋殊に壽司で名を毀る三福の如きは潮々そで大混雜それが爲めに地方からの仕出し注文などは手が廻らなくつて二三時間も費ると云ふ始末、食道樂の如き双子支店の如き先づ此邊は大當りの盛況此の外船來雜貨類に至る迄紛らしく賣れたとは面白い處が茲に偉いのは

繪葉書 で賣れ切るか什うかと心配されてゐた潜水艦の繪葉書は能く勿れ最初の一日で約二千組の繪葉書がスツカリ賣切れて來るは〱お斷りするの始末に困つたと云ふ恐ろしい勢ひ、

生憎と 前以て其の入港は潜水艦歡迎會になり濟ましたので其處は都合の好いか惡いか若し思惑買込みに三日間を賣り殺くる品物があつたら繪葉書屋をさへ邪運はれたので思惑買が無かつた爲めに僅に一日で賣り切らした爲め後の二日は轉け込む猫の神も門口でお斷りの始末なき状態であつたと其の賣加減に戯いて聞くと世の中は金などに自ら何等の頓着がない一組三十錢の繪葉書を高いも安いも云ふ者がなく右から左に云ふが儘、で二圓三圓と出して買つて行くと

怎んな 具合であるから仁川に此の三日間に落ちた金と云ふものは決して一萬や一萬五千では利かなかつたとは偉い潜水艦の神の潜水艦サマである（仁川）

豆粕昂騰す（安東縣）

豆粕は前旬中九百五十兩を保ち合ひたるが今回に入れ米高、原料大豆高等の材料により九百兩より躍進して一千兩台を破り遂に一千二十五兩てふ新高値を以て多數手合せ出來せり此の値段よりすれば釜山著一枚三圓十五錢、門司著三圓二十五錢見當にして安値二圓九十錢位より非常の騰勢を示し先づ安値のレコードを破りたるも依然陸續買註文到の模樣なるも輸送の關係上り最早二月分迄は現在の託送荷を以て充たされ居る狀態にて二三月積みのものに對しては輸送難を懸念し賣り人手控へ勝ちなるを以て買手は益々高値に買進まんとする狀態なる今後特殊の惡材料なき限りに於ては目先安値は望まれ難かるべしと云ふ

年に八百八萬圓

慶北市場の賣揚げ高　大正七年中に於ける慶北道内一府二十一郡百四十五ヶ所の各市場に於て賣揚たる總金額八百八萬三千二百九十九圓にして之を府郡別に示せば左の如し（大邱）

大邱府百三十萬一千七百九十四圓、達城郡十三萬七千七百八十一圓、義城郡四十五萬二千五百三圓、安東郡五十二萬九千三百二十六圓、英陽郡七萬四千七百四十圓、盈德郡二十五萬八千八百二十圓、迎日郡三十萬六百四十九圓、慶州郡五十九萬六千六百三十四圓、永川郡六十二萬七千四百十圓、慶山郡二十二萬六千...

船舶職員試驗（釜山）

釜山海事出張所にては來る十一月十日より船舶職員定期試驗執行の筈にて受驗者の爲め十月末日迄に遲滯なく受驗申請書提出を告示せり

全南の檢穀（光州）

全羅南道九月中の新米檢査高は總七十七叺にして地名別は左の如く前年同期の檢査數に比せば四十一叺の増加を呈せり全部大阪へ仕向けたりと

木浦三等品八十八叺、不合格十六叺、榮山浦三等品六叺、松汀里三等品二叺

滿洲商銀總會（安東縣）

滿洲商業銀行は來る十八日午後二時より安東公會堂に於て臨時株主總會を開き吉林支店設置の件及び第三回株金拂込みに關する件を附議すべしと

過激派に苦められつゝある 滿洲奥地の鮮人 幸ひに危險思想は些しもない

左に掲ぐるは西伯利スパスカヤ方面駐屯の我が軍隊巡察を了へ歸還したる兩角歩兵十八旅團長の談なり（哈爾賓）

西伯利は過激派も大分靜まつたが時々それは不穩な事を企て元の様に鐵道の事故が頻發せない只過日イルクツクの近傍で貨車を顚覆させたさうだが其れも直ぐと元の通りになつたらしい此頃の鐵道に危害を與へるのは無論過激派の連中には相違ないが、彼等は喰ふに困つて食料を得んが爲め此んな惡い事をするのでスパスカヤ近邊でも時々百姓や商家を襲ふが彼等とは別に

政治とか何とか 云ふ其んな六か敷い思想を帶びた程の事でなく追々寒くはなる喰ふ事も出來ないまゝ土匪の様な者が多い、尤も彼等も元は相當何等かの意味を含んで居た者だが過激派の幹部は、もう近くに居らずして取り殘された其の邊の者が山や穴の中に居て時々斯う云ふ自分達の金糧を得る目的で荒れるのが多い、然し今日迄は隨分と危害を加へたもので露人は勿論西伯利には各地に中澤山の

鮮人が雜居して 居り皆相當に百姓をして居るが何れも皆大人しいものだ、而して奥地に這入れば這入つて居る程澤山な鮮人中には隨分資力ある者があり永住の考へで多くの耕地を開墾して盛んに百姓を營んでる當哈爾賓の鮮人はどんなか知らぬが奥地のある一部の鮮人の

勢力は侮り難い ものだ、鮮人の斯うした百姓の中に財産を持つてる者は大分過激派の爲めに掠奪されて悲慘な目に遭つて居る者もある、然し別段今の處鮮人には政治的色彩を帶びた行動は見ねない彼等は朝鮮人と呼べば怒つて矢張り日本人と稱され度いと言つて居る處を見てもまあ當分其んな事は無からうそれよりも近來

支那人の威張り 出した事だ今の處南滿では別段我々に對しても不都合はないが是でも將來は軍事行動や何かに新しい面倒が起るかも知れぬが此哈爾賓でも予が以前來た際などは辻に支那巡警の姿などは見た事がなかつたものだが

今度來て見ると 何處の辻にも我物顔に巡警が立つて居る、露國の力足らぬ此時に附込んで自分の權力を得ようとするなどは誠に油斷の出來ぬ遣り方だ斯う云ふ氣分は何處にもある樣見受ける

慘めな哈府の兒童 高い授業料と

教科書は古本を使用

哈爾賓には新市街と埠頭區に併せて四五の女學校と中學校がある五月以來の永い〱夏休みも了へて愈々學校が始まつた露西亞學校である商業學校は九月の二日から其他の私立や公立の學校は何れも先月末から今月始めへかけて新學期を開始したそして哈爾賓の往來には久しく見なかつた細い黑のルパーシカにベンドの金具を光らせた中學生姿や茶の洋服に黑の前掛の様なものをして一様に髮をお下げに結つた可愛らしい女學生姿が山見られる様になつた

物價の滅茶滅茶に高い今日此頃それに露貨相場が日々惡くなる計りでモウ直ぐ八千にもならうとして居る今日、露西亞人の親達が可愛い子や娘を斯うして學校に出す迄には並大抵ならぬ苦心が伴なつて居る。先づ今度の學年から學校へ收める授業料が値上げになつた。市街鐵道直隔の商業學校などは官立であるから授業料と云つても大した高價ではない

年額八百五十留 で然もそれを年二回に分けて收めればよいのであるそれから馬家溝にあるホルワツトの男女中學校なども學校が學校だけに到つてやすいものである。然し其他のアキサコーフスカヤギムナジヤなどの様な私立の女學校や中學校になると授業料年額四千五千留なり五千留なりと云ふ大變な高價なものである。之れを日本人から考へれば直ぐ露貨相場の事を考へると大した金額でもないと思ふだらうが露西亞人に採つては五千留は何處迄も五千留である、中流階級の人々には

中々大變な金額 である、例の女學生の着る茶色と黑のメリンスの學校服を新調するには今日千留もかゝる、其他靴だとか何だとかで大變な費用がかゝる、教科書も昨今は殆んど新らしいものもなく皆古本で間に合はして居るが其古本一冊がロマノフスキーで百五十留もする樣な騷ぎである、本當に氣の毒なのは現在の露西亞人である同じ

女學生や中學生 で猶太人の子になると金廻りもよく意氣揚々と新調の服を纏て學校通ひをして居る、然し考へて見ると、今日未だ學校へ通へる子供達は幸福なのだ親達が殆ど其日の生活に困つて居る家などでは子供を學校へやる所の騷ぎでない、工場へ出たり新聞を賣つたり商店の買子になつたりして僅な收入でも得なければならぬと云ふ氣の毒な態である（哈爾賓）

東西南北

◎總督府醫院入院患者數　大正七年中總督府醫院に於ける入院患者は内地人二千三百六十一人、朝鮮人八百四十一人、外國人六人、外來新患者は内地人一萬九千五百八十五人、朝鮮人一萬五千六百四人、外國人百八十二人にして各道慈惠醫院に於ける入院新患者總數は内地人四千六百八十八人、朝鮮人二千三百二十人、外國人九十七人、外來患者内地人六萬五千二百三十六人、朝鮮人一萬九千七百八十一人、外國人千九百四十八人、合計三十六萬四千五百二十一人なり

▲大資本家と未墾地▼近時未墾地に着眼する者多く全北の如き荒蕪地無立木林野の紛々ありとは喜ぶべし内地大倉本家より放資の希望者ありと

▲コレラで新聞休刊▼全北全州の全北日日新聞は同社附近に虎列拉病患者發生したる爲め去る八日及び九日の二日間は休刊するに至れり

▲姓名を騙る▼全南寶城郡の富豪梁信默氏の家へ不逞鮮人七名押し入り軍資金と稱して金二千圓を強要し剩へ梁氏を殺害せり

▲光州のテニス試合▼光州庭球團は十七日の祝祭日を以て秋季大庭球會を催す由にて會費五十錢にて茶菓をも供すと

▲千三百年前の佛像▼安東縣澤商會主人の手に入りし大理石佛像は之と同型にて小型なるもの京城博物館にあり千三百年前のものなりと

▲一年中で美味い時▼秋鯖の季節となれり目下鯖の産卵を終りて各漁場方面に群遊する事なるが此の頃の鯖は一年中にて最も美味時なりと

商況

株式

東京株式（至急電報）

銘柄	十三日第一立會	前電比較
東株	四二六、八〇	二、八〇高
同新	四〇七、八〇	七、八〇高
滿鐵	一八五、一〇	一、〇〇安
一新	一八二、〇〇	同事
二新	一五三、一〇	一、一〇高

大阪株式（至急電報）

銘柄	十三日前場寄付	十一日後引比較
大株	三九五、一〇	七、六〇高
同新	三八〇、〇〇	三、〇〇高
日郵	二五八、五〇	五〇安
同新	一四四、一〇	九〇高
商船	一七五、五〇	一、二〇高
同新	一四九、〇〇	……
鐘紡	三九九、〇〇	……
同新	三七八、九〇	……
東紡	二八五、二〇	六、三〇高
東棉	一七四、〇〇	九〇安
掌米	一九二、〇〇	……
上取	一七六、四〇	……

京城現株（標準值段）

銘柄	拂込額	時價（▲印騰貴 △印下落）
仁取	三五・〇〇	一五六、〇〇
朝郵	三五・〇〇	四二、〇〇
電興	三五・〇〇	一八、五〇
皮革	二五・〇〇	二六、〇〇
東畜	一二・五〇	一五、〇〇
朝紡	一二・五〇	三二、〇〇
朝紙	二五・〇〇	三五、五〇
商銀	二五・〇〇	五六、五〇
同新	一二・五〇	一八、〇〇
滿毛	一二・五〇	△五三、五〇
滿韓	一二・五〇	四七、〇〇
朝燐	二五・〇〇	三二、〇〇
郡士	一二・五〇	三二、〇〇
東亞	一二・五〇	四四、七〇
乗貨	一二・五〇	三四、〇〇
仁倉	一二・五〇	一五、五〇
製粉	一二・五〇	一九、〇〇
朝日	一二・五〇	一四、〇〇
朝綿	二五・〇〇	三二、〇〇

出來高平均値

銘柄	平均値	出來高
東亞新	四五、〇〇〇	三八〇
殖産銀行	一〇二、七〇〇	四〇〇
同二新	一二七、〇〇〇	七〇
東拓二	二七、五〇〇	二〇〇
新株權利		
朝鮮煙草	三一、三〇〇	三〇〇
商船新	一三七、〇〇〇	五〇
亞細亞	一六、八〇〇	一〇〇
大株	三七〇、〇〇〇	二〇
鐘淵紡績	三九二、〇〇〇	一〇
仁川取引	一五六、五〇〇	二〇〇
朝鮮紡織	三二、〇〇〇	五〇
朝鮮製紙	三五、五〇〇	三〇

東株は出直か

東株は最近愈々增資機運熟して來れりとの噂せられ遺瞼の愛落に際しても大株程のドカ下げも演せず其の後新舊整理を行ひつゝ漸次立直り狀さなり今朝も現二圓八十錢高新七圓八十錢高を入れたるも一度買入氣に崩れたる揚句なれば先の高値を突破するは當分困難ならんかと云ふ

滿蒙五十三圓

滿蒙毛織は東京毛織との合同氣構へ當時は殆んど熱狂の兆あつて五十圓迄買はれたるが其後々合同成立し一般に東毛爲株一株に對し滿蒙二株乃至三株なりとの豫想されたる事が十二圓五十錢より稍平靜に歸りたる反動として高値より十六圓方の下唱へとなり昨今當地にて五十三圓より五十五圓處にて商内出來居れり

東拓權利動く

大阪現物團に於いて引受公募したる東拓第二新株は二十六圓四十錢を最低として七八圓權利見當迄變も右の見當に落付

株式風聞錄

▲金剛鑛業一千萬圓と云ふが如き當たる會社が續々企劃されたる百萬二百萬の會社は數ふるに遑ない程何れも株式の申込はそれは莫大な數に達し居るとか▲近頃内地に雨後の筍の如く色んな會社が新設されて居る事は日々の新聞廣告に依つても知らるゝが我朝鮮も負けては居らず曰く朝鮮林鑛道日く開發會社日く何とか其他倍又倍の多きに達し居る事で鮮財界の好況を語ると共に株式熱の普及して居ると見ゆ▲京城では大分株熱が現はれて居ると云ふ▲在京城の外に十餘軒より成る京城現物組合が手數料の標準を改めたるは新た▲其の營業者が頗る鮮人仲に多く年々三百圓もの純益を擧ぐるものがあるとかで起りて居る

北濱だより

物價調節問題の中心にあつた内容不良の事情とした高値の利權に刺戟されて先物が大に實際あつた不買に其他の反動作用に至るは不當に相當の反動ありて株式は底を作り、北濱の意向は別に多く株式はこれ迄に當分利食を見込み居る、上方市場は京都の大反動も少し強く見え其の後の十七日の夏期延期で東京市場でも休止するも十八日を慰勞休暇の決定したる三日間の休みとなり慌ただしきが勞休みなのだが東西の商人が年々の事ながら小さく高く見る事ありて又更に如く多忙なことを喜んで居る

朝日醸造成立

資本金百五十萬圓の朝日醸造株式會社創立總會は昨十日京城ホテルに於いて開會社長に釘本藤次郎氏常務取締役に吉金喜三郎氏當選其の他重役選擧を了りたる後大阪府堺市の宅合名會社川酒造場買收の件を可決直ちに事業に着手する事となりたるが其重役は初期配當一割五分見當なるも次期よりは三割以上確實なりと樂觀し其れ以下の配當なれば導ろ初めより迎業せざるに如かずと揚言し居れりと

大阪糸況（十一日）

全く様變り

反動安が今一步安値に突込みの場合には更に人氣も不良となり投げ物一段と増加を來して決河の勢止まる所なきかも計られざりしに前日來出直りの棉も猿分か硬化して人氣の頹潮を喰ひ止めたるのみか折柄小口落從高の中望物價調節の皆抜きの利上の不履見等買氣を鼓舞するに足るべき事情を展開せられ相嫌的に買物の變せらるゝに至りしのみか中堅買方は此間に活動して大に奮戰努めたる爲め將來の市況へ全然樣變りの感あり即ち既記の如く此際反撥の程度如何によつては或は形勢の大に改まるべきを豫期せられたる事早くもソレに先立ちて材料に變より引離を盛り返し來りたるは商前途の侮り難きもの一致ありて思はしめたり最も此勢が引續きて先の高値をも突破すると强ちに難事にあらずと或程度迄行はしめ得るとの觀察も有力なり果を一掃せしむるに至れは之れを認めざるべからず

米況

東京期米特電

十三日前場	當限	中限	先限
寄付	四十四圓五十錢	……	……
止め	四十一圓五十八錢	……	……

後場　四十一圓五十錢

大阪期米特電

十三日前場	當限	中限	先限
寄付	四十六圓丁度	……	……
止め	四十五圓八十三錢	……	……

後場　四十四圓三十錢

神戶期米特電

十三日前場	當限	中限	先限
寄付	四一、七〇	四三、四九	……
高値	……	四三、五〇	……
安値	……	四三、〇六	……
止め	……	四三、〇九	……

日後場

下關期米特電

十三日前場	當限	中限	先限
寄付	四二、二六	四二、〇四	四二、〇八
高値	……	四二、一四	四二、一〇
安値	……	四二、〇四	四一、五〇
止め	……	四二、一一	四二、一五

仁川期米

十三日前場 買方一派の策戰安

前日來の雨は今朝西南の風に拭ふが如く晴れ各地の入電來著なるも内地相場の爆を移し入る銘切高を唱へつゝ十五萬石を來るも二日の休日中阪地相場の爆反が四十二圓三十錢より十八日より外米賣出しを發表されたれば自然入氣は緩和されんとせし機に硬派は立會ふ事に決し乘戰して割安を買はんと立會へ引きは當限出來ざるも中限四十二圓三十錢より二十錢と弛み先四十二圓三十錢より十錢方を足しと除道を加へヤバラ筋の賣乘ずるに安値を示し賣方一派は益々窮状に陷りて反撥せしも三十七八錢を買ひて堅く引混戰裡

▲第一節　當限出來不申中四十三圓四十錢より七十錢と下押し先五十錢より七十錢と爆發し反發を演じ⑥賣に四十錢と下押し目先手詰め買方の策戰に四十錢と返し手堅く三十九錢▲第二節　當限更に出來ず中大阪前寄四十三圓四十九錢と五十丁の上放れ人電を耳せし買方一派は中六十錢より八十錢と爆れ七十錢と喰ひに七十錢と叩かれ方の諸勢と反落▲第三節　當限四十三圓⑥十錢の前節に同勢の五十錢▲第四節　當限出來不申中九十錢と反落したる賣物に七十錢より五十錢と押し八十錢先七十錢より九十錢と反撥し賣物に五十錢と小戻しに引▲第五節　當限四十三圓丁度⑤

節商内に改正乎

仁川米豆取引新に於いては從來より市場商内の安寧を謀る爲め現在のザラバ商内を内地同様節商内に改正の説起り爾來研究を重ねつゝあるが右商内に經驗を有する者すら無き狀態なれば過般仲買店主今村成澤内海の三氏内地各市場視察の途に就きたれば取引所側よりも秋山支配人をして大阪東京京都の大市場を視察勞々研究の爲め一ヶ月の豫定を以つて十三日午前の特別急行列車にて上阪の途に就く事に決定したり

十三日前場	寄付	止め	高値	安値
一節	四三、三〇	四二、〇〇	四三、七〇	四一、八〇
二節	四二、三四			
三節	四二、五六			
四節	四二、六五			
五節	四二、六三			
公定相場	四二、五四			

市場雜觀

本日出來高四十八萬四千三百石

値段	當限	中限	先限
記入	四十一圓九十八錢	四十二圓二十六錢	四十二圓二十二錢

相場は理外の理を走ると云ふが買に恐ろしき現象で軟派の書入れ月とも唱へる十二月限が斯うトン〱拍子に反撥を演ずるとは易逆買方一派も豫期せなかつた事であらう去れば何が爲に新米期を見掛けて斯の如く高いか

中先肩代り成立

過日來東京手口より當地中先に對する肩代りの交渉ありしも賣方の主將たる中將一派は値段の間隔多かりし爲め躊躇見送りの態度なりし處内地相場の爆發により之が捐定俄かに進捗し今朝愈々共成立を見るに至れり石數は中限四十三圓六十錢にて一萬石先限四十二圓六十錢にて五千石⑥店より力店に附替し肩代りの交渉中なるも買方一派は容易に應ぜさる模樣なるが如し兎に角内地筋より斯の如く受米を目的とせる買物入込みて還月に至らんが例に依つて又復空買咎めの一爆發は免かれざるべし

内地筋買來る

休日中阪地爆發相場を受け人氣一轉の折柄政府の外米賣出し決定の羽音に脅かされたる硬派陣營の機に乘じて軟派は此處だと活躍を始め來り五十石の公定賣ありしも⑥⑤に消化され立會へば策戰に三十錢より十八錢と勢を示し買方はヤバラ買に乘じて猛烈に買頽切五十錢臺に擡き上げ小競り合ひとなりし折柄大阪前寄四十三圓四十九錢と五十丁高を移したれば四節迄に七十四錢と擧ぎたるが跡安人氣に硬派は除かさず⑥⑦より利喰ひを示め續いて阪地の跡安喰さ……

白米引締まる

原料の高氣配を受けたる白米は昨日頃より更に二三十錢方を引締め市中卸値は五十二圓三四十錢見當を唱へられ眼先商品含み模樣なれば小賣店側にては既に値上げの希望を漏らし小口の紙上けの賣行を見るや知れず交渉あるが如く原料市況引弛まざるに於ては一兩日中には引

仁川正米市場

二日續きの休日阪地期米の狂騰を移して當正米人氣は區々混沌い狀を呈せしが休日明けの今日は更に阪地の高値を報じたる事とて氣配自然に引締まり容易に賣物は愈々腰を据へて容易に賣應ぜず賣値は又買方警戒せりと雖米價を呼ばれて二三十錢高の見當に買望まれ嶺南油三等合格三百八十叺四十圓内地行物四十四圓に商内纏まり諸式一等含みなし▲大豆は白川物百四十八叺二十圓にて鮮人賣吉金買の一口商内ありしのみなり

京城正米市場

一昨後場の阪地期米不勢に次で政府の外米拂下げに休日内氣配の人氣移りを受けて昨秋來の模樣とし調節の樂觀に依つて眼先商米は迹に五十丁の大上放れを示し外米影響無きのみならず大阪商人氣逆轉して買人は以前に比し來れるもの〻如く勢ひなれば朝來の正米は又もや發送相場に頻らる〻や測り難き此處買物は強く而も藩々の賣物に逢つては何の事もなく四十四圓近かくを吹き居れる爲め買方として見送りの態勢に樣なきが如く一齊に見送りの模樣なれば商内更に行はれず氣配區々として確たる見當なし

米穀

第一通貨の膨脹か原因たる事は今更言ふ迄もないが▲政府が外米代用制度實行以來各地市場に入氣は何處まで壓迫されて居るか又正米の暈は何程を以つて定め四月限の新市は何程の暈に生れたかを考へたなら▲現在の定期が如何に不斷を叩いて居るかは米價調節策の權威を揭ぎれるは山本農相に於いても賣方の惡い事を明言して居るではなきか夫れにも外米が容易く輸入が出來一般の商人に於いても買進まるゝと云ふ餘裕が有れば兎も角當局が國民の生活難を除く爲め多額の失費を補給して民間に賣出す外米を買集め▲定期に渡して何百丁の損失を招くと云ふ軟派の理想は如何に米界に經驗を有すると言へ何頃觀が人々の腦を支配し過ぎて居る觀が有る然れば今回内地の爆發相場は其の爲め現實に露はれたので決して不思議とするに足らざるが▲其の御當市場の仲力鈍きは何が爲めであるか矢張り値頃觀と新米氣分に賣かされて有力なる正米師が賣募ふて高値は玉見れと目先買方が手詰め急きの結果と見るの外ない▲併し軟派が此の不斷を壓迫為し得るか又限月に際して正米が潤ふかが硬軟生死の大問題であるとして肝心の正米は内地不引合ひと雖も底意存外强硬を示して居るので内地と同じく限月には買方に油を拔かれる事にならねばよきがと心配して居る向も有るが▲内地にては愈々當局が來る十八日より外米十五萬石の賣出を行ふと云ふ羽音に今朝の人氣は壓迫されて之を動機に軟派は再崩さうとする硬派んとする當局の内部を見透し箆は明年の三月迄代用制を續行せ迄安値は買狙ふ其の頻度に侮り難く何れにしても敵れ投げの限月戰は興味ある騒落は免れざるか如し

最も有望なる株式會社 安東證券商品信託公所株式賣出し

株式會社安東證券商品公所（取引所）は夙に實業界の助長機關として最も好評嘖々たり！安東交易所株式會社を買收して其の事務一切を繼承し更に今回有價證券の賣買仲介(二)株式の應募引受(三)有價證券保管(四)貿易商金決濟に要する金銀其の他證券貨幣の預託(五)各種商品の賣買仲介(六)不動産商品賣買仲介(七)之に關連する附帶業務代るべき不動産商品の賣買仲介(七)之に關連する附帶業務を開始し事業益々振興するに至りしが今回增資の必要に迫り一般株式を公募し株主の利益增進を期するに至れり依つて大方有志の御應募を希望す

賣出要項

一資本總額　金貳百萬圓也
一株の金額　金五拾圓也
一賣出株數　壹千株（拾株以上）
一賣出價格　拾七圓五拾錢（一株に付）
一賣出方法　申込價格の最高のものより順次之を決定し同價格のものは按分比例にて分配すること
一申込期限　大正八年（自十月廿日至十月廿八日）
一申込證據金　一株に付金五圓也

大正八年十月十三日
京城有價證券現物問屋組合

申込取扱店（イロハ順）

京城永樂町　二葉商　池田商店
同　櫻井町　新田耕市商店
同　黃金町　東亞株式
同　本町　田中友吉商店
仁川本町　田中友吉仁川支店
京城本町　高松商店
同南大門通　浦長商店
仁川仲町　浦長仁川支店
京城永樂町　商會　安田幸
同　古市町　近藤脩商
同　明治町　古閑株式
同　永樂町　丸五商會　有田
仁川宮町　坂倉株式
京城水下町　金龍商會　金應

内科 小兒科
京城永樂町一丁目（商品陳列館前）
村上病院
院長　醫學士　村上組
電話一〇一

至急廣告
赤煉 白齒
福岡縣久留米市通町七
大城商店
電話四六五
振替福岡一〇七七

仁川米豆取引所仲買人
株式會社 高田仲買店
活躍の好機を逸する勿れ
今や米界の多事に接し、各位の活躍を與かす樂極の展開せられんとする好機に際し、幣店は恵澤の恩顧を希はざるをけないので有ます、幣店は各位の最も各位に酬ゆるの途として、他に劣らずと信じ、仲買本來の面目を現成するに於ても赤決して人後に落ちぬ覺悟なれば相變らず御用命の程只管奉切望候
仁川海岸町三丁目
高田仲買店
電信略符（タツ）振替三八
電話一〇〇番・長一二九番

京城南大門通二ノ三三
株式會社 浦長商會
確實なる利殖法は確實なる現株に投資せらるゝに限る弊商會に御用命の御方は少額の御出資にて殘餘は低利信託の御相談に應ず
電話長一七三七番
電話貳五七番
受信略號ウラヲウ
仁川仲町二丁目　仁川支店　電話七六九
元山仲町三丁目　元山支店　電話三〇番

株式會社 中村組平壤支店
金物鑛油石炭煉炭材木青竹セメント土管耐火赤煉瓦各種長水院無煙炭
平壤本町・電話長五〇一番四四

株式會社 中村組鐵工所
水道瓦斯鐵管並に水道用器具諸機械製作並に修理鐵骨架構工事一式
平壤柳町・電話長六〇三

株式會社 中村組煉瓦製造所
耐火煉瓦 赤煉瓦 各種 シヤモツト 土管
平壤橋口町・電話長二二五

メリヤス類製造販賣
御直段無代
名古屋市千種町
樋口メリヤス製造所

時事新報（京城）日本海中部 海州北部 [illegible]
大正八年三月十九日第三種郵便物認可 [illegible]

伊達騒動

小金井芦洲講演

第二十九席

四十八楯の大評定

爰に伊達家の御一門、四十八楯の面々、お目見得以上の人々を集めて大評定を開くと云ふことになつた、強て演じました通り伊達家は天下の三拘大名と唱へた内の一軒で徳川太公儀と紐纈が同じですから御一門と云ふ者が十軒、御一家と云ふのが十七軒、御一族が二百卅軒、拳座の士が六十一軒、別に四十八楯と云ふものがあつて仙臺の城虎の間と稱する千疊敷の大廣間、ズーと同文を廻しましたから君家の一大事と聞いて刻限も違へず我々と集まり來る、先づ四十八楯の上席は牡鹿郡本郷の楯主二

萬千三百八十九石川駿河源義任、亘理郡小谷の楯主二萬三千八百十三石伊達安房藤原成房、遠田郡湧谷の楯主二萬二千六百四十四石伊達安藝藤原宗重、刈田郡白石の楯主三萬石片倉小十郎藤原景長、登米郡寺崎の楯主二萬石伊達式部藤原宗宗、水澤郡水澤宮城郡留案兼帯の楯主一萬六千百卅五石伊達彈正藤原政俊、黒川郡宮床の楯主八千七百八十石伊達六郎兵衛藤原政行、栗原郡延原の楯主一萬石白河頼母源義弘、伊達郡岩手山の楯主一萬三千石伊達内藏之助藤原政猛、松澤郡金ヶ崎の楯主一萬二千石大町將監藤原時房、遠田郡不動堂の楯主八千五百石柴田外記藤原元長、柴田郡北立の楯主四千五百石本多彌右衛門其他登在長沼五郎助、同郡二ノ間楯原郡北方の楯主亘理伯耆、亘理郡坂本の楯主大條藏人、栗主遠藤文七、同じく牛越の楯主芦名刑部、同じく岩崎瀬上筑前、三ノ間中川淡路、同じく中津山

大恩下野同じく柴田村角主税、下衣川佐藤伊賀、同じく金山中山彌一、桃生郡飯野川黒澤伯耆、沼木鄉右内を初めとして伊達安同じく深谷本多壹岐、名取郡の四十八楯の面々、御一門御一族御目見得以上の人々紛纈の……くさしもこ廣き虎の間も疊敷も立錐の餘地もない程に居並れましたが、素より身分のある人々なれば禮儀三千威儀三百、ツーと席が定まりました時に伊達安藝宗重先づ第一番に口を開き『偖て各々方、今日急回状を以てお招き申せし所、君家の一大事とあつて早速御登城致された段賊に以て喜悦の至りに存じ

申す、此度斯お集まりを願ひし儀は餘の儀にあらず、當御館は如何遊ばれしか江戸表御在府在せらるゝ内、放蕩の味を覺え給ひて日に月に御亂行甚だしく、昨今に至りては殆ど御本心もこれ無き哉と疑ふばかり、殿には亘三平國照御諫言申し上げたる所御意に逆らつて切腹仰付けられたり、抑も亘三平の家は君家三代の家柄、輕々しく改易など仰付けらるべき筋合の者にあらず、其後中村四郎左エ門又復御諫めを申上げたる處、これ又案じ氣なく御手討ちに相成ましたる趣、四郎左エ門の家は亘三平の家柄とは又聊か異なり、伊達家には由緒深く伊達家あらん限りは中村家も又なかるべからず畢竟佞人の言葉を御用ゐあらせらるゝに外ならず、其佞臣原里に御通ひあり、本格供揃ひにて町家町人の家に成らせられ忠臣は讒者の舌頭に掛りて滅び、惡人日一日とお家に蔓り、此儘に棄置きまする時は容易ならざ

る一大事出來いたして、當伊達の家名にも拘るやうなことに相成るやも知り難い、如何致して良からんか、評議は多數に從ふべし、君家の一大事に候故、身の高下、身分の上下、年齢の老若を問ふ所でござらぬ、各方御腹蔵なく思召しのところを御口外を願ひたい、其の宣しきを採つて一決を致すことに仕りましたが萬座秋の夕に打ちる如くの有様、頭を垂れて思ひに餘つた體、扨て

になると一同口は利けぬもので、用る所は打たる、の殿への通り、各識り合つて居りました思ふこゝがあつても滅多に言ひ出すものはない、折柄四十八楯の座の中央から『偖て各々方……』と大聲を發して座の寂寞を破つた者がある、人々何者ならかと其方に視線を向けました

人參玉

京城本町電話一四八〇番・一八七〇番

㋡津村兄弟商會

平壤禪學會 平壤禪學會にては十三日より十五日迄三日間毎夕午後七時より禪學會を開催、鍛心の一法を勸誘すべし

○送迎會（四平街） 四平街十五日會は去る八日午後六時より取引所内に於て先に轉勤せし竹中四郷局事務課長、長谷川守備隊長、田中地方事務所長、毛東電燈公司主任及び新任の築島四郷局長、石田崎守備隊長、杉田取引所長、今原取引所次長、石崎地方事務所長、江坂四平街助役、行安店長の送迎會を開催し出席者百餘名に達し盛會を極めたり

○木材會社々宅（新義州） 新義州木材株式會社にては去る五月中より鴨緑江岸社宅十二戸百六坪及び倶樂部五十四坪の新築中なりしが不日落成本月末頃より使用するに至るべし

牛乳 御用 朝鮮ホテル 病院 京城東四軒町 岡野牧場 電話一〇六九番

十月十五日 （旧）八月廿二日 水曜日

▼三碧 心穏かならざる日なり
▼四緑 不和の起り易き日なれば耐ゆれば却て引立を受くべし
▼五黄 金錢か物品に縁のある日なれど酒色の交際を注意の事
▼六白 午前七八分通り叶はんとも内心疑惑ある日交際注意
▼七赤 病難にて表面愉快よろし
▼八白 物ごと兎角延引勝の日
▼九紫 掛合事柔和に出づれば却て勝つべし病氣注意の日なり
▼一白 名聲揚がる日にて願望叶ふ日或は遠方の便あるやも知れず
▼二黒 名の揚る日なれど勝ち氣に乘つて妄進すれば却つて凶

いやでも治る
のんど病七日藥
○慢性淋病 ○子宮病 ○膀胱加答兒 ○急性淋病 ○睾丸炎 ○尿道狭窄
早く治る不思議の藥 説明書進呈
七日分服用せよ金貳圓拾錢
大阪市南區八幡筋北山口藥院

急告く急告
毛布 暴落買時
本毛製特別大判 金三圓廿五錢（茶、鼠、カーキ色）
軍隊用と亞鉛利加輸出の爲に馬鹿高でとても買付けられる毛布も休戰以來の大々的下落は遂に破産者續出の悲慘を來し是等の製品を救助すべく今日迄の持越品一手に引受何らゆる物の高い時に非營利的なればこそ専賣品毛の代金にて急賣す（優良無比新製品）旅行家は勿論蒲團代用として誰れでも無くてならぬ必要品ハガキで申込次第受付順に小包郵便で御宅迄送付す代金は其節御支拂下されたし尚御買入の方は御知己に御吹聽をこふ
東京神田株式會社東京毛織仲買店

演藝案内

喜樂館 本町一丁目 有樂館 電話九七番
十月十日より特別二大映畫提供
○實寫『支那…』 ○滑稽『…』
名女優マーゲリット・クラーク嬢 米國フエーマスプレーヤース映畫
人情劇『樂しき乙女』全五卷
説明辯士 石川翅花應援
劇『壽經一代記』六卷

浪花館 電話二六〇
當る十一日より毎日午後六時開演
東京落語研究會幹部春風亭柳窓
▲落語音曲 桂 笑太郎
▲落語 桂 笑三
▲落語 桂 枝丸
▲娘義太夫 竹 春松
▲落語ステヽコ 桂 東昇
▲人情噺 春風亭柳窓
▲大切喜劇 桔梗家連

大正館 櫻井町 電話八七三
日本活動寫眞會社代理店
當る十月十一日より特殊大寫眞提供
◎實寫 歐洲角力選手大會 長尺
◎ニコニコ劇『人形使の妻』長尺
◎劇『女中入札』長尺
○伊太利パスクアリ會社特作 人情活劇『海の彼方へ』全四千呎

女の大事

おそろしい子宮病
かあいらしい子寶

婦人病の原因はいろいろありますが、最も多いのは黴毒の感染による生殖器系の疾患です。此場合最初は少々苦しくても何だか人に云ふのが恥かしい、醫師に診て貰ふのも厭だと我慢の出來るだけ我慢していられますが、病毒は少しの間も捨らなくズン／＼進んで、内臓の諸機關を侵し炎症、加答兒、爛れを起してそれがネバ／＼した氣味の悪いおりもの（一帶下）がするやうになります。これが所謂子宮が悪いから起るもので、おりものがするのであります、故るに此こしけのおりものを女の持前だとて油斷をしたりこしけ専門の藥がある抔と信じたり又はこしけが爲に子宮血道、子宮などが

るのだと病は根本から無視した説に迷はされる、内に病氣はコヂレにコヂレて子宮癌、内外膜、卵巣、輸卵管等の疾患の爲に益々おりものが多くなり世に言ふ白血長血として血膿のやうな遂に物となり、時には肉片が混じつて出るやうになると、それこそ大變、貧血を起して痩衰へ骨と皮ばかりとなり、果は腹膜、腎臓、心臓まで犯されて可惜一命を失ふ事になるのであります。

自分で治らぬ婦人病 おりものがするとか子宮が痛むとかすれば病氣だと心附きますが月經不順や頭痛、眩暈、立ちくらみ、逆上、耳鳴、手足の冷え、尿意頻數、尿道の痛み、動悸、息切れ、手足の痺れ、腰の引吊痛み等に次いで精神まで變調を起して物事に感じ易く嫉妬、邪推、癇癪、物忘れ、悲觀、苦勞性、いろ／＼の容態を繰返して永い年月を

誰でも治る 出來る の年月一日として樂しい事がない、にも拘らず血の道けは女の持前だから一生治らぬと云つて、ヒステリーは我慢病だから辛棒するのしやうがないとか云つて、それが子宮病の原因であることは知らず一向根治の方法を講ぜぬのは歎かはしい次第であります。子寶のないのは病氣の爲ですから、ドンナに神佛に祈願をしても授かるものではありません。隨つて病氣が治るべき道理はありません。現代の婦人はドウしても現代の合理的衛生知識を求めて、自分の病氣は自分で救ふ最善の方法を講ずるのが先決問題であります。彼の有名なる産科婦人科専門醫學博士は北島佐藤諸先生の研究共著せられ

たる婦人病者の心得と云ふ書冊には、生殖器系の疾患と共に起因する婦人病の痛症及び之れに起因するヒステリー、血の道、おりもの産前産後の攝生、子供の出來ると出來ない理由等、すべて女一代の衛生に關して生理學と實驗要訣とを詳細に説明してありますから本書を御一讀になれば『は、ア成程コウすれば治るのだナ』『子供の出來ないのは之が爲だな』と云ふ事が判るのみならず、各病症の適切なる良劑を博士方が指導してあります。それ故自宅に安心して容易く治療が出來るのであります。

自宅で治せる方法書進呈 本書は婦人衛生普及の目的を以て一般に頒布したいのですから本代も送料も頂きません ハガキ又は此新聞に五厘切手を貼つて東京京橋新榮町笹岡省三宛お出しになれば喜んで送呈致します。遠慮なく御申込みなさい。

子寶實例
(1) 高知縣…山本晴美様
(2) 高知縣高岡郡久禮町 鍋島千喜穂
(3) 東京市四谷區本村町二七 長澤御令息
(4) 横濱市若竹町 藤晴四郎様
(5) 鹿兒島縣姶良郡東瀬泉山村 有村御令息

若き男女の必讀書出づ（最近刊）
生殖學全書
◎洋裝美本七百餘頁 價參圓五拾錢 目下割引送共貳圓五拾錢
男女の愛はこれ天の與へし人生の幸福なるも、將來これを秘事として人に語るを避く、されば若き男女はこれに關して人に聞ふ事能はず知らず／＼不衛生に陷り又は人生快樂の滿足を知らずに不幸一生を終る者少なからず、されば昔は嫁入道具の一として本書の如きものを必要とせしも偶然に非ざるなり。斯道大家ドクトル先生我社の熱望を入れ本書を著述さる、内容の豐富、文章の艶麗、挿入の密畫皆よく掲ぐ人をして盡く滿足せしむ。内容の善美は以て出版界近來の誇りたるべし。發行册數に限りあり（注文殆ど到着にて分る）目下品切中なれば此際至急御注文あれ。特に日下
發行所 東京神田三崎町二ノ二 振替東京二八〇二番 メイルタイムス社

原料香水
オリヂナル
妻戀ふ 鹿の啼く頃に 私の忘られませぬのが人の好のするオリヂナルの良い香であります
カオル本舗 東京 株式會社 安藤井筒堂

胃腸全治
一道丸
下痢腹痛特効劑
定價 十錢 廿錢 五十錢 一圓
全國到る所の藥店にあり
大阪天満橋備屋合資會社製

秋の日ヤケ 肌アレ

洗面後や湯上に 毎日二三滴宛おツケになれば
秋の日ヤケ・ヒビ・アカギレの憂ひなく始終湯上の様な美しさを保つ

秋の理想的化粧料 **ホーカー液**

秋に際し是非心得て置かねばならぬ事

水仕事を遊ばした時は濡手を火に翳しますとお手が荒れますから先づ手を能く拭いて**ホーカー液**をおツケ遊ばせば決してお手の荒れる様な事はありません

戸外で遊びますと秋は能くお子さん方の手足に**ヒビ**が切れて痛みますから寢る前に必ず湯で手足を清潔に洗ひ**ホーカー液**をおツケになれば決して**ヒビ**の御心配はありませぬ

風に吹かれてお顔が赤くなり**ヒリヒリ**致します時には**タオル**を熱湯に浸して能く絞り能く顔を拭き**ホーカー液**をおツケ遊ばせばお顔の赤味も**アレ**も**日ヤケ**も奇麗に消れて終ひます

△眞底からお顔の色を白くし
△キメを細かに色艶を[illegible]
△秋の日ヤケ顔アレ肌アレを豫防し
△皮膚を滑かに天鵞絨の如く軟かにす
△お顔剃後に用ゐれば剃刀カブレなく
△小皺を伸ばし確かに年を若くす

■全國到る處の信用ある化粧品店小間物店藥店にあり若し品切れの時は三錢切手又は振替にて直接本舗へ申込んで下さい。
定價 大一圓・中五十錢・小二十五錢 送料内地六錢

ホーカー液本舗
ホーカー白粉
ホーカーパット
ホーカー美髪液
東京神田和泉橋 堀越嘉太郎商店
電話神田一四三・一四四・一四五 振替東京一五六

汽車 京城 京義線 馬山線

[illegible]

京城日報

第五版
（刊休無中年）
本紙一部金四錢 … 發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社 … 電話 … 長六千九番 …

京城日報 誤解する勿れ（上）

朝鮮統治の方針に就て

齋藤總督が一視同仁の大詔を奉じ、德化を以て施政の方針と爲すといふの主義を揭げ、新任地に臨むに方り、圖らずも[illegible]を南大門頭に[illegible]の徒の往來を出した[illegible]なる朝鮮人民の[illegible]分は、新總督の新政に對し、多くの希望を繫ぎ、將來の善政を期待すると言を俟たず。爾來日を閲する僅に月餘に過ぎず、彼等の間に、端なく二箇の謬想の釀成せられつゝあるを見る、是れ吾人の甚だ遺憾とする所、一言以て妖霧を排し、天日の光に浴せしむるなかるべからず。

二箇の謬想とは何ぞや。其一は所謂德化政策とは、單に慰撫行恩を主とし、森嚴にして侵すべからざるの威力は、之を傳家の寶刀と爲し、當分深く之を匣裡に藏するのいひなりと誤解し、甚だしきは恩に狃れ威を忘れ、動もすれば放漫の言動に出る、ものすらあり。一例を擧ぐれば、彼の騷擾事件に連坐したる既決未決の囚徒に對する解放を要求する如き、政刑の何物たるを解せず、只管恩惠を貪らんとするにして、其の愚蒙寧ろ憫むべしと雖も、正に鮮民の謬想を赤裸々に暴露したるものといふべし。而して其二は總督の所謂德化政策なるものは、所謂一箇の招牌に過ぎずして、其實は依然として威壓手段を執り、總督府設立以來の舊套を踏襲するものにして、所謂新政も遂に羊頭を揭げて狗肉を賣るものなりと誣ひ、無知の民を煽動するものにして、近時此種の謬想が次第に蔓延し、地位あり識見ありと稱せらるゝ者の口より、間之を聞くに至りたるは奇怪至極なりといはざるべからず。慈母は子を敗ることあり、家に嚴父あれば、其子不義に陷らずといふ古語あるを聞かずや。恩威並び行はるゝは爲政の要締にして、殊に新附の民に臨むに當りて双方共に十分緊張の度を加へざるべからず。而も鮮人の謬想は、楯の半面を見て、一方は恩ありて威なく、他は威ありて恩なしと速斷し、輕々しくそれを言動に現はすに至りては、其見解の幼稚なる、吾人の駁論に値せずと雖も、市に三虎を出すの[illegible]俚耳に投ずるの譬喩もあれば、此謬想の蔓延は、朝鮮統治上に忌々しき障害を來すのみならず、鮮人が自身をして身を誤り、敗らしむるの虞なき能はず。

按ずるに詔書に示したまへる一視同仁の大義は、固より日韓併合の大目的を貫徹せんとする御聖謨にして、今日新に創造せられたるものにあらず。舊代の施措も亦決して此範疇の外に出でず。唯其れ政治は實際的活用にして、四圍の事情に因り緩急宜しきを制せざるべからず。或る場合には德恩を以て民心を收むるの要あり、又或る場合には威力を以て押して治安を保持するの要あり、變通圓融、運用の妙、是に於て乎存す。併合以來、最近に至るまで、憲兵警察の制度を敷き、嚴密なる取締を施したるは、當時實際の必要に出でたるものにして、徒らに擧威武斷を事としたるにあらざるなり。今回全國の警察制度を改正し、全く普通警察制度に改めたるも、亦時勢の進運に伴へる措置にして、必ずしも威力を弛めたるにあらず。民の痛苦を察し、其の利便を圖るは、如何なる場合に在りても、爲政者の怠るべからざる所にして、恩を施り惠みに狃らしむる所以にあらず。新總督の諭告並に訓示に現はれたる施政の方針を仔細に熟讀玩味せば、恩威いづれの一方にも偏せざるの趣旨は、十分之を諒解し得べきなり。之を察せずして、紛々として從ふ所に迷ふは亦憫むべきにあらずや。

歐洲戰亂に於ける 我海軍の作戰行動（三）

鎮海要港部參謀 矢持大尉講演

第一青島方面から述べやう、日獨開戰となるや獨逸東洋艦隊の主力は早くも風を喰つて南洋方面に遁れ青島に殘留して居た敵艦隊は僅に數隻の小艦艇に過ぎなかつたのである。けれども青島は東亞に於ける獨逸海軍唯一の根據地で是れを其の儘にして置いては我國は如何なる危險に遭遇するか知れない。將來の海上作戰に大關係があるので青島の攻略と云ふことは海戰に於ける作戰の中でも頗る重要なるものであつたのである是より先き大正三年八月十七日帝國は獨逸に對して青島の引渡を要求し一週間の猶豫を與へて回答を待つたが別に返答がない。依つて同月二十三日斷乎として帝國の態度は決して宣戰の詔勅を發せらるゝに至つた。海軍の方では風雲急を告ぐるや豫め佐世保方面に艦隊が集合し手ぐすね引いて待つて居たので宣戰となるや一刻の猶豫もなく出動し、第一艦隊は黄海から東支那海の北部に亘る海面に配置せられ、第二艦隊は逸早く膠州灣の封鎖を爲すべく進んで二十七日の未明に青島附近に到著し、攻圍の端緒は開かれることゝなつた。第二艦隊は二十七日夜の明けるを待つて一齊に攻擊を開始、附近の砲臺を全部破壞する、無電信を以て只今より膠州灣を封鎖すると云ふ宣告をする、米國領事に對しては敵國人以外の外國人の立退方を要求すると云ふ方法を取つた。すると敵側から無線電信を以て封鎖承諾と云ふ返答があつた。以て第二艦隊は此の方面に行動し封鎖が愈々確實になると我が攻圍軍の第一輸送（久留米第十八師團）が開始せられ第一艦隊は朝鮮南方の海面に、第二艦隊の一部は黄海に在つて輸送艦隊の掩護を行ひ、又第六戰隊は旅順要港[illegible]協力して攻圍軍を山東省龍口方面に上陸させ又此間に第二戰隊第四戰隊第二水雷戰隊は膠州灣の外に示威をして敵艦に戒つゝ、敵を灣內へ押壓し、尚ほ掃海隊は險惡なる風濤を冒して灣內の第一次上陸地點の海面を掃海し、航空隊は海上から敵狀の偵察を行つて盛んに活動し、敷設艦高千穗は青島から各地へ通じて居る海底電線を切斷した。九月中旬には陸軍の第二次輸送開始せられ第一艦隊は再び輸送艦護衛の任に就き第六戰隊、旅順要港部は主として勞山灣上陸を助けた。斯くて封鎖を初めてから約一箇月の後陸軍は敵の第一線に進出した、茲に於て第二艦隊の主力は九月廿八日から以て攻圍軍と協力して青島要塞に向つて度々砲擊を加へた。十月の末になると陸軍の攻城砲と云ふ巨砲の据付も終り又海軍重砲隊も是れに加つて攻城準備はすつかり出來、十月三十一日の天長節祝日を期し實彈の祝砲を以て攻圍軍の總攻擊が始めらるゝことになつた。前日來第二艦隊の主力も海上から猛烈に砲擊して居たが、攻圍軍の總攻擊と相應じて各所の砲臺或は陣地に對して益々猛烈に砲火を浴せたので十一月七日に至り敵は遂に堪り兼て開城降伏した。

何か改造と謂ふ（二）

ドクトル、オブ、フヰロソフヰー 長瀬鳳輔氏談

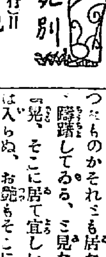
そこで國際聯盟であるが、是れは確かに世界改造の第一歩を意味するものであつて、吾人は之に對しては固より反對はしない。若し世界の平和が之に依り確保せらるゝならば何處迄も其の成立を望まざるを得ない。然るに不幸にして今次の國際聯盟は單に大戰の失態を補ふ爲めに俄に案出せられたる應急策に過ぎないのであつて、眞の永久平和など云ふ高遠の理想に立脚せられて居るものでは決して無い。その證據にはその規約に非常なる矛盾や撞着があつて到底その理想を實現し得るだけの威力も實力も無い。米國のロッヂ氏が言ふ如く却つて戰爭を助長こそすれ、之に依りて永久不[illegible]を望むのは、猶ほ木に緣りて魚を求むるの類である。人種無差別の提案が斥けられて時代遲れのモンロー主義などが記入せらるゝやうな事實に徴しても思ひ半ばに過ぎるであらう。されば今回のやうな聯盟が成立した所で之に依りて利福を享くるものは一二の列强だけの事で、弱國は之が爲めにその發展の途を杜絶せられ結局は强國の餌食となつて了うであらう。

要するに世人の所謂世界の改造は眞の意義に於ける改善で無く、無意義不合理なる戰爭が醸した所の惡結果であつて、吾人は斯かる改善がどうしても考へ得ることが出來ない。成程理不盡なる獨逸の侵略的軍國主義を覆へしたのは大なる功勞かも知れないが、之が爲めに拂ひたる犧牲の餘りに高價なるに想ひ到したならば、何人も之れを際良き遣方であるとは認めまい。特に獨逸の軍國主義よりも遙に恐るべき過激思想をして、世界を風靡せんとするの概あるに至らしめたのは一大失態であると謂はねばならぬ。

成程デモクラシーはミリタリズムを倒したでもあらうがボルセヴイズムを倒すことは出來まい、國際聯盟は向後國際戰爭を防止することが出來るかも知れぬが、階級戰爭を防止することは出來ないに相違ない、今や亞石英國の如きも一般的同盟罷工の爲めに尠からず惱まされて居るでは無いか、彼れが折角戰勝の結果贏得たる多大なる福利の幾分を抛殺せられて了うか知れない。夫は[illegible]ばかりでは無い、各交戰國は皆同樣である。

そこで吾人の知らんと欲するのは世人の所謂改造である。果して改善であるのやらそれとも改惡であるのやら一向判からない。改造改造と口にこそ容易にすることが出來てもさて之れを實行する段になると却々容易なものでない。ほんの一時氣まぐれでそれが意の如くには行はれる筈のものでない。

一時改造なんと云ふやうな不明なる舶來の新流行語を用ひなくとも、改良とか改善とか云ふ在來の言葉の方が却つて分かりがして結句妙ではないか、何事も西洋の事と言へばつまらない事でも直に眞似たがるやうな自覺もなく、自主的觀念に乏しい人間に何で改造など云ふ大事業が出來る筈がない。今日我が國民に取りての最大の急務は如何にして我が國運の發展を圖るかに在ると同時に、一國民として自覺が無くてはならぬ。やれデモクラシーで御座いとかマルキシズムで御座いとかレコントランクションで御座いとか、何でもかでも西洋の思想を追はねばならぬとするやうな滿足な狀態では我が國の將來も想いやらるゝのである。記せよ我が對岸の亞細亞大陸は最早亞細亞人の亞細亞では無く歐洲人の亞細亞と爲り了らむとして居る事を、何故に我國民は茲に目覺めないのであらうか、我國が東洋の盟主であるなどと云ふことはもう昔に過去の夢となつて了つたでは無いか。我が國民は一日も安逸を貪つて居る秋では無からう。今や收穫期は面前に迫まつて居るではないか。國民の力を藉らざれば到底我が國に於ける眞の改革は期待し得られないのである（完）



‖不許無斷興行‖

服部硯月

第廿二 遺言

明け易い夏の一夜も此一家の爲めには如何に永く感ぜられたであらうか。

『兇未だ、夜は明けないか』

『まだ宵の口です、今十時を打つた許りです、お苦しいですか』

『いや苦しくはないが、翌日の結果が早く聞き度い』

『最早寃罪が解けたも同樣です今日も井上君が私に向つて確に證言してゐますから』

と芳三郎は砒上の顏を覗き込んで云つた。

『俳しい、何だか夫だけでは先祖に逢つても申開きが立たない』

『明朝の八時には分ります、八時と云へばもう十時間しかありません、半日にも足らんぢやありませんか』

『餘り御話にならない方が宜いでせう、御病人の御眠りを妨げましては又翌日のお疲れが出ますから』

傍にゐる人達は看護婦の意を汲んで沈默した。病人も強ひて談話を續けやうともしない。

午前三時頃看護婦が再び注射をした。

『兇、未だ夜は明けんか』

うと〳〵としてゐる砒上は注射に眼を醒まして尋ねた。

『もう追付け明けます』

『龍、龍はゐるか』

『はい、茲に居ります、何か御用でいらつしやいますか』

『いゝや用事はない、何だか淋しい哺』

斯て一家の爲めには永かりし一夜も、夏の夜の明け易くて四時過ぎには東が白み、五時前に雨戶を繰開けた。

其の頃から病人の呼吸は漸次忙しくなつて來た。看護婦が脈搏を測つて手簿に記入する手にも振顫が見はるのであつた。芳賀博士は七時頃來診した。芳三郎は之と入れ違ひに裁判所へ出掛けた。

『先生苦るしい。』

『もう駄目です。芳三郎君！』

『小父さんは先刻裁判所に行かれました』

『さうか、七時半か、[illegible]まだ戻つて來ない、先生遺言を……』

『何なりとも被仰いませ、御承知致しませうか』

『それには及ばん、芳三郎――の越後から來てる親類の人に傳へて下さい。貴郎を煩はして何の事もないけれど、子供を通して遺志だから。』

『承知しました』

兄妹の子供は、子供を通して父の言葉に、座を起つたものかそれとも居たものか躊躇してゐる、と見た父は

『兇、そこに居て宜しい、遺言は入らぬ、お龍もそこにゐるよ。先生、私が死んだ後は誰で便りにする者もない孤兒ですから私に代つて世話を頼むと、芳三郎に傳へて下さい、それから從來の一方ならざる厚誼謝すと……』

『承知しました、御遺言は夫だけで御座いますか』

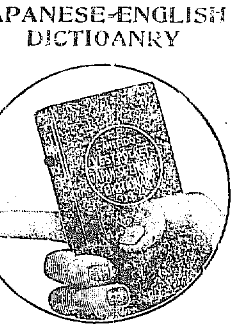
『それ丈けです、それから先生には色々御心配に預りまして御禮の申述べやうも御座いません。どうせ助からぬ壽命です、先生、御手當を受くる事の出來たのは私の身に取つて非常に滿足に思ひます』

『御心配なさらないやうに、お藥のお禮には及びませんよ、お休みなつた方が宜しう御座います。』

農學博士 岩住良治先生序
農學博士 [illegible]司左男著
最新版
最新緬羊飼育法
本書はクロス製二八〇ページ 正價壹圓 送料內地拾貳錢 緬羊に關する最新智識を網羅し緬羊飼育に志す者をして些の遺憾なからしめたる良書にして創業者の聞かんとする所の總てを述べ盡せり緬羊飼育者は勿論苟くも緬羊に關係ある諸人士の必讀の好伴侶なり
發行所 東京市外代々木一七八 振替東京三四九三〇番 岩本農園出版部

謹告
一、定休日 毎月第一第參日曜日
右之通り相定め申候間右定日は御客樣の御用相缺き何共恐縮に存じ候へども何卒御諒承下され度候
京城本町 [illegible] 電話八九〇番

SANSEIDO'S VEST-POCKET JAPANESE-ENGLISH DICTIOANRY



裝釘の善美‖內容の完備
神田男爵 石川教授 共編
袖珍和英辭典
紳士學生間の大好評
本書は形式に於て小型辭書なりと雖も語句內容の豐富充實、譯語譯解の實質輕妙、語義分類の精確明快なる、優に二三千頁の大辭典を凌駕す
特に語義の分類に至ては國語辭典の舊套を脱し獨創的編輯法を以てし、又一面に於ては邦語及漢字の字音假名遣を示して學生諸子の便を圖れり
紙數千百餘頁 正價金一圓五十錢 送料金六錢
東京神田 株式會社 三省堂 振替東京三一五五五

松井理學博士序 佐藤陸軍中將序 子爵土岐章閣下著
最新刊
麵麭の知識と製法
◇定價金壹圓參拾錢◇郵稅內地八錢
我國の食糧問題が米の代用食物によつて解決さるべき[illegible]其研究と實驗を公にされたのが本書で[illegible]明かで年學の一大改良して苦心慘憺遂に理想的なパンの製造法を[illegible]家庭製造法は全く[illegible]
東京神田 富山房 振替[illegible]

測量學速成講習會
新式通信授業を以て測量學の一般を授け測量技師養成速成三ヶ月修了の講習生を募集す詳細規則無代送呈 東京京橋區南傳馬町 通信工手學校

新裝發賣縮刷
碧瑠璃園傑作 叢書第九篇
由比正雪
前編出づ 待ちに待たれし傑作 後編近刊 定價壹圓五拾錢 郵稅十二錢
東京京橋區通町 大阪三休橋 株式會社 大鐙閣 振替東京二參六一八 大阪 二七一五九

日毎に涼しくなります
冬帽子の御用意を……
日ノ出鳥印帽子は
高雅にして流行を代表し總てに申分なき優品なり
商標御注意 御最寄帽子洋品店にて御買求を希ふ
發賣元 東京 吉安商店

東洋大學教授 高島平三郎先生著（拾貳册完結）
精神修養 逸話の泉
完成記念 特價提供
悠々たる哉[illegible]年有史以來六千年、國家の興廢個人の現滅[illegible]に應接に遑なしと雖も、先人の逸話は今尚生々として吾人の心胸を貫かずんば已まざる者あり、其吾人の修養に資するの多大なる[illegible]日に倦む[illegible]編者是を[illegible]大正三年初春始めて第一編を公にしてより、眞摯なる讀者の多大なる歡迎を得、茲に洛陽の紙價を高からしめたり、爾來五星霜今や全部十二卷の完成を觀る、紙數五千、逸話三千、皆是れ教授說教講話並に精神修養の資たらざるはなし、全部の特質、好評逸すべからず、切に江湖の一讀を希ふ。
▼第一篇（日本の部）▼第五篇（支那の部）▼第九篇（女子の部）
▼第二篇同 ▼第六篇日本の部 ▼第十篇（西洋の部）
▼第三篇同 ▼第七篇（女子の部）▼第十一篇同
▼第四篇同 ▼第八篇日本の部 ▼第十二篇（支那の部）
（特價）每冊一圓卅五錢（定價一圓六十錢）送料各冊十錢六冊以上不要
洛陽堂圖書秋季特價總目錄 [illegible]
發兌元 東京麴町區隼町廿番地 洛陽堂 振替口座東京二〇九一四 電話九段九六六二

朝鮮線大貨物賃金改正

朝鮮線大貨物賃金を改正し來る十一月十五日より實施致候其要領左の通

一、近距離運賃を引下げ遠距離運賃を引上ぐ
但し生活必需品たる米、麥、粟、食鹽、石炭、煉炭、木炭、野菜、味噌、醬油、魚類等の運賃は大差なし

一、噸扱の取扱を廢止す

一、嵩高品の運賃を才積により申受く

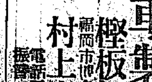
一、二十哩未滿の運送に對し二十哩分の運賃を申受く
但し前記生活必需品は十哩分とす

一、發著手數料を引上ぐ

一、特定運賃を約三割引上ぐ

南滿洲鐵道株式會社

商業登記 … 平康出張所
雇員募集 … 朝鮮總督府遞信局
公債株式現物賣買 證券担保之金融信託 工業藥品理化學器械 滿洲製紙會社特約店 大連株式同業組合員 滿洲證券現物市場仲買 大連市若狹町一二三 電話長一七九八番 振替大連三二〇二番 (龍) 開澄商會



諸車製造 樫板卸商 福岡市[illegible] 村上[illegible] 電話[illegible] 振替[illegible]
京日案內 一回前金 … 七十錢 … 番外 …
寫眞門生及女給 … 拾五六歲小學校卒業の者至急入用希望者本人來談 … 奧川寫眞館
店員入用 三名程 希望者は來店但市內に保證人を要す 京城古市町二丁目 和泉商會 電[illegible]
得意廻店員入用 至急本人來談あれ充分優遇す 明治町二ノ三七 電話一九一四番 大西酒店
看護婦 並見習 採用 女中入用至急本人來談の事 龍山元町二 電話八二六 小川醫院
讓店 本町目拔の場所 但し居拔の儘 （姓名在社）
男女集金人募集 京城黃金町二丁目 電話九番 明治生命保險
店員採用 三名 … 古市町一四 電話六七二 近藤商店
御袴專門 仕立入念 ◎期日正確 京城本町四 山崎袴店
乳母入用 … 京城太平通二丁目四五番地 電話六九八番 更科支店
年金恩給 … 西大門 … 江州屋本店
恩給立替 … 西村商會

獨移民問題
露獨同盟基礎形成か

露獨間の狀態に關する諸情報を綜合するに講和條約は既に佛國は批准を了し英國伊太利又本月下旬結了し以て條約の效力を發生せん事を急ぎつゝあるがいよいよ對獨條約の履行は本月下旬より來月に亘り着手せらるゝ運びとなるべく一方獨逸政府及び輿論の意嚮も亦條件の履行を速かに完了せん事を希望し且要塞の開放潛水艦の解體陸軍常備軍の減少その他實行すべく獨逸に取りては只問題は財政難の同國が國內の財産を整理したる後に於て果してこれが支拂ひの方法を取り得べきかといふにあり目下專ら官民一致產業の改良發達の步を進めつゝあり茲に注目す可きは獨逸が今回の植民地を失ひたる結果羨望り植民地の發展を回復する能はざる爲め取敢ず現下の失業者の救濟の方法として露國その他に移植民を送らん方針にて之がため露國政府と將來經濟的契約を結ぶべく既報の如く今回愈これが實行に着手するに至りたるが如く而して目下獨逸失業者は二百餘萬あり漸次之が露領に入國することなるべく此現象は軈て露獨同盟の基礎を形成すべしと觀察せらる(東京電報)

獨軍撤退聲明

聯合軍司令官ゴルツ氏は軍隊の撤退を聲明せり(巴里電報)

英皇帝條約批准

英國皇帝は講和條約を批准せり(倫敦電報)

英國外相更迭說

英國外相辭意あり其後任者はカーゾン卿なりと傳へらる(倫敦電報)

佛大統領選擧期

佛國上院議員選擧期日は十二月二十一日又同下院議員選擧期日は明年一月七日にして大統領選擧は同年二月三日を以て擧行するに決定せり(巴里電報)

前獨帝審判如何
米國の對獨逸感情緩和

巴里諸新聞の報ずる處に依れば米國は戰時中に獨行を敢行せる獨逸人々名表を作成するに至らず彼の潛水艦の敢行せる殘行も最早看過せんとするもの如く又右新聞紙は前獨帝審判事件に關しては目下英佛伊三國政府の作成せる逮捕人名表中にカイゼルの名を記載され居るも恐らく英國政府は聯合國の名に於て確かなる文書に基き前獨帝を戰爭元首として引渡し方を和蘭政府に要求する者と一般に信ぜらる・所なりと記載せり(巴里電報)

空中航路新設

米國上院歲費委員は全會一致を以て航空隊建造費一千四百萬弗の追加豫算を支出し巴奈馬、アラスカ、亞細亞間の空中航路設置許可案を可決せり(華盛頓電報)

西露政府組織說

伯林來電西露政府はミトエに組織せられたりとの報あり聞く處に依れば該政府は事實伯林に於て組織するものにして首相兼外相はビーッチブスッ將軍なり其綱領はコルチャック軍及デニキン軍と聯合して有力なる軍隊を造り以て大いに過激派主義と闘ふにありと(倫敦電報)

デ軍莫市肉薄

デニキン軍は遂次莫斯科に肉迫しつゝあり(巴里電報)

小亞形勢不穩

小亞細亞地方形勢不穩との報あり(倫敦電報)

幣制借欵延期か

銀行團と支那側とに締結されたる幣制借欵は期限滿了に就き更に一ケ年延期す可く當局間に協議さるべし(北京電報)

西藏遠征軍組織

熊克武氏は西藏遠征軍を組織しつゝあり(北京電報)

山東學生暴動探知

十日の國慶記念日を期し山東學生排日暴動の氣勢を擧げんとせるを督軍署にて探知し實行されず(濟南電報)

山縣老公參內

山縣公十三日午前十時參內 陛下に拜謁仰付られたり(東京特電)

徳川公出發期

徳川公は十四日東京發支那漫遊の途に就く可し(東京特電)

樞密院講和條約批准期

講和條約に關する樞密院特別委員會は十三日を以て約三十二件の質問を終了したるが更に近日中委員會を召集し之れが報告書を作成の上來る二十四五日頃總會を召集し之れを附議する豫定なるが同條約を御批准あらせらる・は多分二十六七日頃なるべしと(東京特電)

支那大演習參列委員內定

支那は今回日本海軍大演習に委員を參列せしむる事となり十二日閣議に於て李鼎新氏以下數名を派遣するに內定せり(北京電報)

駐日支那公使赴任期

駐日支那公使は今尙決定せざるも來月初め迄には決定赴任の豫定なりと(東京電報)

ス西鐵顧問

西伯利鐵道顧問スチーブンス氏は七日來京以來連日外交部交通部及び新任浦鹽支那委員と東淸西伯利鐵道問題に關し協議し總統總理にも謁見したれば一兩日中に退京赴任すべしと(北京電報)

東京天文臺長

十三日左の通り辭令ありたり(東京特電)

理學博士 平山信
補東京天文臺長

野村滿鐵總裁

野村滿鐵總裁十三日午前八時三十分發歸任せり(東京特電)

朝鮮警官に餞す
融和會主催第一回朝鮮警察官送別會席上に於ける
內務大臣 床次竹二郎氏演說

六日午後三時東京麹町區大手町私立衛生會館に於て開催された融和會主催第一回朝鮮警察官送別會席上に於ける床次內相の演說左の如し(東京支局)

私は唯今御紹介のありました通り諸君をお送りする微意を表したいために此處に立つのであります、先般、朝鮮總督府の制度が改められましたのは畢竟今日の時世に應じて尙益々朝鮮の

治績が擧がるやうにとの趣旨に外ならぬのであります、中に就いて警察制度も亦改められた次第でありまして、これまでは時々憲兵の出沒することもあり全體に憲兵、警察の制度を併せ行はれてあつたが今日になればもはや其時世でも無い即ち一地方を限りて尙憲兵の制度を殘されてあるけれども大體は內地同樣の制度に改めたのである、即ち今諸君をこゝに送るやうになつた所以であります、も〻併合以前のことを顧みるに驚くべき朝鮮の政治には諸種の弊害が認められ所謂綱紀弛み民力疲弊し朝鮮人の生活は誠に氣の毒な有樣であつた、そこで政治の改善を計り民力を恢復し國富を進めて文化の德に浴せしめ

內地同樣に浴せしめるやうにし且つ兩國民一所になつて東洋永遠の平和の爲めに盡すといふのが併合の趣旨であつた、爾來政府は諸般の發達に力め制度の改善を計り殆ど面目を一新したのであります、今や併合後已に十年、世運、時代の進化激しく更に之に應じて發政を布く可く制度の改正をしたのは時宜に適した趣旨であるのであります、さりながら根本に於ける精神は一貫して居る、制度はその時の事情、敎育の程度其他に考へて直ちに內地同樣にするわけには行かぬが朝鮮人の自覺するに從ひ敎育の進步するに伴なうて平等になるやうに爲ようといふことには變りは無いのであります、要するに

朝鮮人の幸福を本位とし朝鮮人の爲めになれかしとの考へにて凡ての人が努力するここが肝腎であるのであります斯くすれば內鮮人相挾けて東洋文明の爲めに盡すことが出來るでありませう、これに就て最も大切なのは諸君の任務である、日々直接朝鮮の民衆に接するのは諸君であります、それ故に中央の政治の方針よりも日に日に朝鮮人に刺戟を與へるのは諸君の行動如何である、諸君のやり方によりて折角中央に居る人の考へて居たことも崩され、また中央に居る人の考へが少し位間違つて居ても

貴君方の取扱宜しきを得れば大事に至らずして濟むこと、に於て吾々は諸君に向つて大いに御願を爲なければならぬ政府の方針はまだ內地に居る國民の希望するところは朝鮮も時代の進むに從つて內地同樣の恩澤に浴するやうにありたいと言ふのでありますこの趣旨を朝鮮の人々に徹底させなければならぬ徹底させていたゞきたい、諸君の行動は民衆に直接觸れるのであるから關係が頗る廣い、諸君の働き宜しきを得れば朝鮮のために幸福であり即ちまた我國のために幸福である充分に細かなところまで御注意あつて御勤めになることを切に希望する次第であります。

鮮滿商議聯合會
=十三日午後の分=

鮮滿商業會議所聯合會は十三日午後二時半より午前に引つゞき朝鮮ホテルに於て開會仁川稻田氏假議長席に著き同氏の指命に依り滿場異議なく京城商業會議所副會頭釘本藤次郎氏を議長に推し同氏代りて議長席に著き更に副議長に大連佐藤至誠氏推選され次に聯合會會計委員の選任をなし平壤大橋氏の動議により大連京城平壤の三商業會議所を指命し議長は閉會を宣したり時に釜山水野氏大邱吉村氏より議長の採決權及び重大事項に對する可否同數の場合に於ける採決方法等に就き質議出でたるが議長は明日開會初頭に於て本件を議決することゝし三時散會せり

商議午餐會

十三日午後一時より朝鮮ホテルに於て京城商業會議所の主催にて聯合會の各代表員及び西村殖產局長生田商工課長美濃部鮮銀總裁嘉納副總裁太田理事久保滿鐵理事馬越東拓理事各銀行會社の主腦者等知名の實業家新聞記者等出席デザートコースに入るや釘本商議副會頭鮮滿關係の密接を說きて一場の挨拶を述べ之に對し西村殖產局長の挨拶あり何れも歡を盡して午後二時半散會せり

人蔘エキス專賣中止

總督府にては豫て紅蔘販路の維持及び財源維持上從來民間當業者によりて製造販賣せられつゝある人蔘越幾斯の

官製專賣を企圖し屢々之れが調査をなす所ありしが、目下朝鮮內に於て同越幾斯の製造販賣に從事する者は約二三十戶を算し其製造高年額約四五十萬圓と稱し或は百萬圓に上るべしと謂ひ正確なる數字不明なるも朝鮮人蔘製劑の聲隆々たるに鑑み內鮮各地に於て之が粗製濫造を事とし或は僞造品を製造販賣して不正の利得を獲つゝある者あり甚だしきに至りては官製なりと詐稱して商標に明示し或は總督府出張員と稱して販賣に從事する者ある外支那地方に於ては總督府

專賣紅蔘の聲價を失墜する如き虛僞の宣傳を爲して不正品の販路擴張に從事し、以て紅蔘販賣に累を及ぼす者ある等之れが取締を等閑に附するに於ては自ら紅蔘の信用聲價に關することゝ大なるを以て寧ろ此際人蔘越幾斯に對し專賣制を施行するに如ずとの論前度支部長官時代有力となり總督府は新に人蔘越幾斯製造の出願に對し不許可主義を採り專賣制施行後は紅蔘を製造する程度に留め在鮮當業者の事業は來年度に於て之を政府に買上げ以て製造高を制限し

粗製濫造品の發賣を防遏すると共に紅蔘の聲價を確保せむことを企圖し既に當業者の了解を得て人蔘越幾斯製造撲滅といふよりも民間の越幾斯製造撲滅策を執るに內議一決し居りし由なるが河內山財務局長の議によれば總督府に於ける財政按配の都合と朝鮮外に於ける不正當業者取締の徹底を期することは困難なる事情あり總督府當局にては年來の企圖を擲棄し人蔘越幾斯專賣制施行の計畫を一先つ見合せ暫く時機を見る事に確定し從つて右に要する經費等も來年度豫算には計上せられずと

日露貿易近況

日露協會の調査に係る七月中の日露貿易狀況を聞くに輸出五百十六萬三千圓にして一月以降の累計は四千四百二十八萬圓となり又輸入は六十七萬五千圓にして一月以降の累計は二百八十七萬圓となる由

漁具類別調查

大正七年末に於ける漁具類別を調査するに其種類數は投資額二千圓以上のもの百四種之に二千圓未滿のものを合算するときは

二百數十種に達す而して其投資額は內地人側二百六十二萬餘圓朝鮮人側四百十萬餘圓合計六百七十二萬八千四百四十圓にして之を經營狀況より見るに內地人側に於ける主なるものは鰊網の百一統三十五萬八千七百圓を第一とし大敷網の五十五統三十三萬五千二百圓之に次ぎ鰯巾著網の八十九統二十九萬四千六百圓船曳網の百二十四統十七萬七千六百六十圓鱈地曳網の百七十統、四萬千六百圓鯖流し網の四百二十七統十二萬四千九百五十圓滿し網の五百三統十萬七千九百八十八圓鰯流し網の百七十八臺十萬五千百五十圓等とす又

朝鮮人經營に係るものは明太魚刺網の十五萬二千八百二十二統七十萬二千三百八十二圓を最多とし鰊網の九百五十二統三十二萬八百七十圓之に次き揮羅網の七百二十七統二十七萬二千八百五圓逐漁網の二百十八統二十四萬八千二百五十五圓鯖鰊網の七百七十九統十六萬三千七百十一圓鰊刺網の一萬十三百十六統十六萬二千七百九十二圓鯖流網の千五百四十四統十五萬四千六百五十五圓等にて更に之を道別に觀ることは內地人側に在りては

慶尙南道の百四十四萬九百二十六圓を第一とし咸鏡北道の三十萬千百三十五圓之に次き慶尙北道咸鏡南道江原道全羅南道等の順序にして忠淸南道を最少とし朝鮮人側に於ては咸鏡南道の百三十二萬三千七十八圓を最多とし慶尙南道の六十六萬九千六百十六圓之に次ぎ江原道慶尙北道全羅南道等の順序にして忠淸北道の三千六十四圓を最少とす

移民應募數
總數約二千戶に達せん

(東拓)東拓移民第九回募集は九月末日締切りたるも照會文書の往復未濟に屬するもの多數あると下關出張所取扱ひに係る最後の報告到達せざるため全戶數を知り難きも約二千戶に達せん景況なり而して此內最も多きは第二種即ち地主移民にして五十戶の募集に對し現在四百餘戶の超過を示し空前の盛況を呈し居れり

醫師試驗成績

(朝鮮醫師)第一部試驗は十二日成績を發表せるが左記受驗番號の者合格せり尙第三部試驗は十三日より引續き醫學專門學校內に於いて施行中

第二號、第五號、第六號、第七號

東拓知事招待

東拓京城支店にては各道知事の入城を機とし五日午後六時半より知事一同を花月に招待すべしと

芝少將來城期

芝生鎭海灣要塞司令官は近く永興灣要塞に於て實施さるべき重砲實彈射擊見學の爲め二十三日夜七時四十分發列車にて入城二十三日軍司令部に出頭し二十四日發朝一番列車にて元山に向ふべしと

軍醫分團研究會

朝鮮軍醫分團にては二十一日午後一時より龍山衛戍病院に於て研究會を開催すべく當日は左の講演あるべし

幼年學校生徒の發育狀態に就いて(中山軍醫)朝鮮の氣候と兵員保育(茂木軍醫)未定(宮崎軍醫)加答兒性黃疸(高井軍醫)虎疫豫防に關する見聞談(有働軍醫)職業と體格(永富軍醫)軍隊に於ける下腿骨々折(堤軍醫)朝鮮杏仁より杏仁水及び杏仁油の試製(大谷藥劑官)未定(高澤軍醫正)

綿業社長更迭

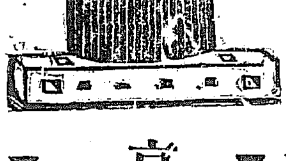
三井物產京城支店長高野省三氏天津に榮轉の結果同氏の關係せし南北綿業株式會社々長並に朝鮮製紙株式會社監査役は後任支店長辻武美氏之れを繼承する事となるべしと

人事消息

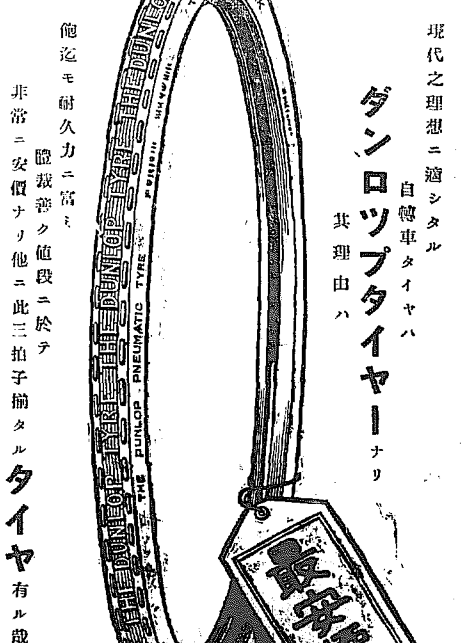
▲田中外務省通商局長 十三日夜入城朝鮮ホテルへ
▲石川京都帝大敎授 十三日朝入城朝鮮ホテルへ
▲佐々熊太郎氏(東洋藥貨株式會社々長)十三日入城巴城館へ
▲信川芳氏([illegible]) 十三日夜入城京城ホテルへ
▲國友警務課長 ▲岡本高等警察課長 十二日夜歸任
▲栗木新任京畿道事務官 十七日着任の豫定
▲美濃部鮮銀總裁 十五日夜東上の豫定
▲川上東拓理事 兩三日中に來城の豫定

鳥瞰錄

昨今又々オムスク政府援助とか何とか云ふ問題が持ち上がつて來た樣だ▲元來オムスク政府の軍隊は少し戰況が好くなると急に兵力が非常に殖ゑ少しく惡くなると急に兵力が減る▲まるでゴム玉の樣な頗る以て奇妙な現象を呈して居るから援助も爲遂へる者ではなからうか▲何故斯うゴム玉式かと云へば現在のオムスク軍を見るに退却する途中の村々で段々と軍を募集しながら進む▲其處で景氣の好い時は農夫などが競ふて應募するがイザ退却となると各自に村々へ勝手に歸つて了ふ▲だから一個師團の兵が進んで居るかと思ふて急に四五十人になつたりする▲其れなら來たしも是等の連中は必ず定つた樣に今度は景氣の好い過激派軍に投ずるなど彼方へ行つたり此方へ行つたり全く手におへぬ提灯連中である▲斯う云ふ具合だから戰況報告なども來てはカラ當てになつた者ではない事は勿論だが其處には其れ相應に面白く出來て居る處もある▲其の殲滅に對しては損害とは云はず何々消滅と云へば一個大隊消滅とやる▲消滅は面白い復活して來る事もあるから損害ではない▲是れだから戰爭とは云ふもの・何が何やら一際張り分らぬと共に勝敗がつくかも知れぬ▲此奴を援助すると云ふ某國は一體全體何う云ふ方法を取るのだらう▲イヤサ此の援助の裡面は外にあるテ

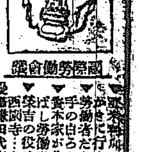


品質優秀
在庫豊富
▼唐箕 ▼稻扱 ▼萬石 ▼籾摺臼 各種
▼廻轉稻扱機=責任提供
△說明書申越次第進呈▼
京城 戶田春藏本店
電話長三八六番 振替京城三〇六五番/三七五番



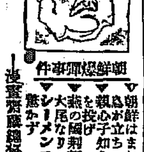
現代之理想ニ適シタル自轉車タイヤハ
ダンロップタイヤーナリ
其理由ハ
飽迄モ耐久力ニ富ミ
體裁善ク値段ニ於テ
非常ニ安價ナリ他ニ此三拍子揃タルタイヤ有ル哉
到ル所著名ナル自轉車店ニ有リ
ダンロップ自轉車タイヤーハ各自動車店ニ有リ

社會雜誌 日本一



政界の惑星 後藤男の歸朝
—倫敦に於ける尾崎との會見— 鳳美東台
政界の惑星後藤新平近く歸朝せんとす。其の齎すもの何々ぞ。其の欲するもの何々ぞ。所謂改造運動、何々勞働組合と彼との關係は如何。而も其の最も注目すべきは倫敦に於ける彼と尾崎との會見なり
たゞ團結の威力あるのみ
—『カーネギーを學べ』の意義……山川均榮

國際勞働會議
▼勞働者だと稱してる手の白さ
▼資本家が化けて一ッぱし勞働者
▼桑吉の役はきしづめ西園寺……劍花坊
漫畫 鎌田代表…四天童

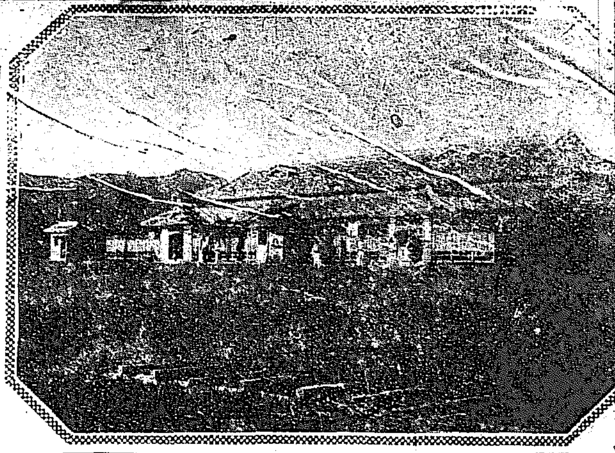


朝鮮爆彈事件
▼朝鮮はまた足もとに爲が立ち
▼親心子知らず親へ足を投げ
▼齋藤の腕判斷を出して大尾なり
▼シーメンス程爆彈に驚かず
漫畫 齋藤總督…四天童

▼露西亞へ行く猫……無政
▼日本一時評(同盟罷工と官憲の態度—其の他)……浮田和民博士
▼大遠國の大觀となりたる實例……志賀重昂
▼勞働者の心と資本家の心……石原修
▼佛國社會黨の大示威運動……
▼ネオ、テロイズム……

帝國美術院
▼文展が化けて帝國美術院
▼勅任の餌でも大鑑
▼...
漫畫 上野の山中…四天

▼藝術の母國へ……佐藤功一博士
漫畫入創作 有合せの人間……一岡本一平
英國秘密探偵競爭(コナンドイル作)……
長編小說 かの女……
▼講談 佐渡の島破り……
資本家代表 武藤山治……
▼見本(郵券參十錢封入)定價參拾錢郵稅一錢 半年分同參圓六拾五錢
東京牛込 南北社 振替東京一九四番



海雲臺の温泉場

海雲臺温泉 (4)

避暑地投票二等當選地

油繪のやうな附近一帯の美景　發展は可能なり

海雲臺の通信の便りは如何かと云ふに本年三月海雲臺郵便所の開設あり同九月一日から電信電話の開通を見るに至つたので

通信上には 殆んど不自由を感ずる事が無くなつた、次に電氣であるが電氣は目下のところ温泉營業者の専用として自家發電所があり點燈區域も温泉所圍地内に限られて居る、さて海雲臺の内分は前叙數回の記述に依つて概略は盡したつもりであるがそれは殆ど設備の點に關することのみであつて海雲臺を繞る

天然の惠澤 に至つては一管の筆を以て其眞相を描き出すのは困難である、旅館としての完備を誇る海雲樓の二階から海面を眺めた景色などは油繪を見るやうに美しい、兩端に突出した岬左端の岬を截ち切つたやうに點在する五六島、一沫の靄のやうに海面に浮ぶ

對馬の島影 群れ飛ぶ白鷗等悉べてが平和で鮮麗だ殊に渚の砂の綺麗さは格別だ、海遊では海水浴も出來れば貝拾ひも出來る、一日や二日で飽きるやうなところではない、それぱかりでなく宿について居る間は新鮮な魚が食膳に缺けるやうなこともない、夫から此の海雲臺温泉の

將來の發展 は疑ひないとして現在よりもつと設備を施すの必要がある、例令ば娛樂機關の如きものとか、又は歐米人の來遊を誘ふためにホテルの設備とかが急務ではなからうか、ホテルの設備に關しては滿鐵から經營するつもりで恰好の場所を選定してはあるさうだが未だ

實行するか 否かは疑問である兎に角吾人は海雲臺を絶好の避暑地であることを認めて居る、少くとも朝鮮の避暑地として理想的であらねばならぬ使命を持つて居ると云ふを憚らない（完）

上棟式

公會堂　十三日午後二時　嚴かに擧行

公會堂兼商業會議所事務室の上棟式は十三日午後二時を以て擧行せられたるが式場は同工事の坂頂二十餘坪の場所に紅白の幔幕を張繞らし板場には敷莚を敷き南面して

祭壇を 設け鏑矢其他の所定の準備を整へ終れば釘本副會頭以下一同着席し谷村京城神社宮司は錦繡の素袍に衣冠を正し衣冠を纏へる神官二名を隨へて靜々と祭壇の前に進み祝詞を奉り祓の式を行ひて後京城土木協會長橋本眞太郎氏祭文を朗讀し夫れより交互に玉串を奉獻し紅白の

祝ひ餅 を撒きて芽出度く式を終りて後階下作業場を以て充てたる宴席に一同引移り祝宴を開きて今日の佳き日を壽き全く式の終了を告げしは午後三時半なりき、此の日の式は只工事關係者二十餘名のみにて極めて内輪の祭事なりしも折柄の

秋の空 朗かに高き屋の棟の風にも搖がず永久に據へたる礎の固く動きなく府内を一望の下に俯瞰する勇姿の雄々しさは京城に更に一の誇を加へたりと心出たく覺ゆ

米國へ勞働會議へ

伏見丸甲板上の勞働顧問鎌田榮吉氏（右）と資本家代表武藤山治氏

犯則者

間接國税　無免許釀造が最も多い

最近調査に係る昨年間接國税の犯則嫌疑者總數は二千八百九十九人にして其内通告を履行したる人員一千九百四十四人告發の結果

有罪と決 したる人員七百四十五人其他心證を得ざりし者不起訴又は無罪となりたる者通告又は告發未濟人員、通告しるも不履行の者及裁判確定せざる者合計二百十八人にして之を其行爲別に觀察するときは無免許の儲酒類を製造したる者一千九百二十九人、酒、粕又は麴を製造したる者三十五人、煙草を耕作製造又は販賣したる者三百五十一人、鹽を製造したる者八十三人合計二千四百二十三人即ち無免許の儲製造耕作又は販賣を偽したるに因る犯則其の

八割以上 を占む而して大正六年に於ける犯則嫌疑者四千三百二十七人に對比し一千四百二十八人即ち三割以上を減少するに至りたるは當局者が當該處分の周知に努め一面嚴に之が處分を決行して一般を警戒し及び常に積極的の取締を勵行し以て犯則を未然に防止するに努めたる結果なり而して右犯則に依る罰金及び科料總額は四萬六千六百餘圓にして前年に比し四千餘圓の減少をりとす

緩衝欄（投書歡迎）

妙な音樂會　S子

櫻井小學校長河野さんに御尋ねします、いつぞやあなたが司會者と成つておやりに成つた音樂會はあなたの主宰せらるる櫻井小學校生徒の為におやりに成つたのですか。それとも社會教育の一助と思召しておやりに成つたのですか、私は後者だと信じてます。何となれば前後の事情から推し且つ當日各方面にお配布の案内状にも『兩とさに對する樂趣なる慾望を讃美し感情教育の一端として』云云と極めて露骨な語あり、これは非常小學校の生徒に對する言としては受け取れぬからです。併し教育家がこんな方面に力を入るのは如何なものでせう。教育家として本然の職分に反くものでないでせうか。もちろん、私は教育家が從來の樣に超世間的に取扱はれ、又自任してるこは思ひません。ある程度までの社會化も良いでせうが餘りに社會化して結局何等の節度なき浮調子な社會一般と共に浮かされてるさ、國民の教化の上に悲むべき結果を來しはせぬかと思はれます。そして此經費はどこからお出しに成りましたか。もし之が此會の費用より支出したとするさ、殆ど強制的に徵集した、父兄由々しき責任問題だと思ひます。それからこの物價騰貴の折柄、五十錢會費と生徒から集めたお金でピアノを買つたさうですね。あなたは其のピアノの音を聴いて滿足してゆけるのですか。ピアノが小學校にどの程度の必要があるんですか。私はあなたの教育家さしての良心と常識の存在を疑ひます。

大祭に註文　倉洞隱士

京城神社の大祭も近日に迫りたので今年も色々の催しがある事を承知したが昔年の如く内地人のみの祭禮ではない、今は内鮮人の別無く京城在住者全體の祭禮として擧行するのであるから内地人方面の餘興のみに依らず鮮人方面の餘興を加味して假令ば昔王陵の動駕行列の如きを加へ一般鮮人も内鮮共同が『京城神社の祭禮は今後夜飾る』ものと觀念を體するべきかと共に祭禮の氣分を味はひ將來は鮮童に來る』べきかと共父母に恐れて其日の到來を指折り數へて待つまでに徹底せしめれば妙は無いだらうと思ふ今後朝鮮神社の如きも天照ノ神、明治天皇を奉祀する事は勿論當然であるが更に此機會に於て鮮民族の祖檀君を合祀或は別殿に祭りて神の手引によりても内鮮人の融和を計つて貰ひたい、其外内鮮共通の祭日（共樂日）も欲しいと思ふ、僕は此の樣な點に政治の機微が潛在すると思ふ、施政稿周年記念日と云ふよりも併合記念日と云ひたいやうな心地もする。

電車、御會式參詣者を轢く

即死九名重傷二名　大森驛附近の大椿事

十二日は日蓮宗池上本門寺の祖師御會式にて約二十餘萬の人出あり雜沓の最中午後十時二十五分本門寺より程遠からぬ大森驛を去る約一間の線路に沿へる竹垣を越ゆ數十名の群衆

線路内に雪崩れ込める刹那横濱櫻木町發院線上り電車が大速力にて驀進し來ると見る間に忽ち十二名を轢き 内九名は鮮血の飛沫の中に即死し三名は重傷を負へり重傷者は直ちに附近の病院に擔ぎ込めるが中二名は間も無く死亡せり急報に接するや鐵道院よりは木下東管局長以下現場に驅け付け目下取調中なり（東京特電）

船中の勞働代表

政府、勞働側の役割決定　人數が多いので二室に分れて食事

郵船伏見丸の無線電信

伏見丸無線電信十一日發、横濱解纜當日雨しかりしも漸く霽れて明月天に懸り此の天候の何物かを暗示するに似たり十一日も亦晴天午前は政府代表の役割を決し午後一行の總會あり政府代表の役割は内外交渉事調査、文書記錄、庶務會計等にして勞働側も亦其の役割に準じ分擔すべく一行は共同一致の氣に充ち居れり

第二報 伏見丸無線電信第二報武藤山治氏十一日午後六時發、出帆以來幸ひ波靜かにして愉快なる航海を續け居れり本日は終日天氣晴朗秋氣うらゝかにして元氣よし、一行多くして食堂に入り切れず爲めに二室に分れて食事を爲し居れり明日は政府資本家勞働の三派委員會を催す筈（東京電報）

悲鳴諸共昏倒す

鉞で眉間を割られ　久原銅山庶務係長慘死の顚末　加害者は豫備砲兵伍長　相手の不法を詰つたのが原因

去る九月二十六日甲山邑より久原鑛業會社の自動車に便乘し甲山銅山所長島田利吉、同庶務係猪俣武夫（元總督府屬、農商工部鑛務課勤務）共保生命保險會社朝鮮支社次長松岡眞良の諸氏と共に當地に着し共に旅館

大正館に 投宿したるが同夜島田氏が外出より歸館の際同館止宿中の德田組所屬夜夫小頭豫備砲兵伍長奈良縣人辻本笠太郎（三）は突然氏に食つて蒐り『夜中の出入は安眠妨害なり』とて不法にも數回氏の頭部を毆打したるが氏は一切取合はず只安眠を妨げたるを謝するのみなりしも然るに之を聞知したる猪俣氏並に丘田運轉手は

大に憤慨 し夜夫をして翌朝六時十五分、將に仕事に出で行かんとする辻本に對し前後の不法を詰りたるに辻本は『何を生意氣な』と突然腰に佩べる作業用鉞を揮つて猪俣氏の前額を摸ち掛られば氏は一聲の悲鳴と共に其の場に打ち仆れたり松岡氏及び余が急を聴きて現場に驅け著けたる時、氏は

滿面に血 を浴びながら昏眼として辻本の刃物を握りて取らむとするを傍しつゝありたるを以て余は氏を扶けて玉木病院に伴れ込み應急の手當を受けしめたり。氏は余の顔を意識するやホロ／＼と涙を流しつゝ手眞似にて加害者が兇器を揮ひたる當時の狀況を語るものゝ如かりしも終に其の儘

昏睡狀態 に陥りたり傷は鉞の鋒打ちなれば二ケ所の裂傷に止るも局部の骨は縦二寸堅二寸五分餘一様に陥落せり容態刻々險悪なるを以て銅店に急報し同社々醫並に陸軍々醫等を迎へ手を盡したるも其の効なく午後五時終に永眠せり。享年三十五なり氏は

宮城縣人 にて久しく總督府鑛務課に在勤し非常に上下の信頼厚かりしが山に入社し上下の信頼厚かりしに此細の間違ひより終に此兇變に仆れたるは惜みても餘りあることなり、夫人は三子を隨へて郷里仙臺に居住せり遺骸は二十八日正午自動車にて銅店に送つた同地にて火葬に附し葬儀を營みて遺骨は郷里に發送する由なり加害者辻本は其の場に於て

憲兵分隊 に拘引されたるが彼れは二十七日夜は媚態しをたらきも一睡もせず『自分の兜行より大勢の人を騷がし且つ今夜は通夜中の由なれば横臥するに忍びず』と語れる由、廿九日傷害致死として告發さる（九月二十九日惠山鎮にて伊藤特派員）

不埒な宣教師

虎疫豫防を妨害

當局に於ては全鮮虎疫流行の現狀に鑑み先般來警察官署と各地方自衛團とを協力せしめ虎疫豫防液の注射を勵行中なるが此間に處して種々の流言蜚語を放ちて注射の施設を妨害せんとする不逞漢あり甚だしきに至りては耶蘇教宣教師の身に在りながら防疫液の注射を以て日本人が虎列拉菌を注入するものなりと云ひ觸らすものさへありて此不逞漢は平安南道管内に於て殊に甚だしきものありと某當局は語れり

方魚津に虎疫

慶尚南道蔚山郡方魚津に十二日内地人コレラ患者一名發生せり因に同地は大正五年虎疫流行の際には第一番に患者を發生した所なり

開城の檢疫

三千四百名に達す

去る九月二十一日より開始せる開城停留檢疫所の停留人員は十二日迄に三千四百十二人に達せるが初め新義州に於て停留檢疫施行中は最も多き日にて二百十八人に過ぎざりしが同檢疫所撤廢後は更に一日約百六十名の增加を來し從つて檢疫班の多忙は理外なりと衛生當局は語れり

下關檢疫時間短縮さる

關金連絡船下關入港の際檢疫の爲めにする港外停船は十五時間乃至廿四時間に變更されたり

忠南に虎疫

忠南大田郡外南面連考里に二名の虎列拉患者發生し内一名は死亡せり又錦堤里に一名發生し檢便中なり警察と防疫委員は極力防疫注射をなしつゝあり（太田特電）

運動會續行

十二日擧行せる日の出小學校の運動會は雨天の爲め午後より中止せるが更に十四日午前中は授業をなし午後一時より前日に於て豫定のプログラムに依り殘餘の競技を行ふ由

京日販賣人懇話會

十四日午前九時より本社來賓閣に於て京城日報販賣人懇話會を開催し正午より朝鮮ホテルに於て饗饌を供する筈なるが重なる出席者左の如し

（大邱）京日支局長佐々木震幕（全州）山井周一郎（永登浦）加藤光三（水原）原田興太郎（木浦）加城直一郎（鳥致院）佐藤季助（金泉）同恒治郎（三浪津）土橋武夫（平壤）吉村源吉（寺洞）近藤一郎（安州）山口松之助（鎮南浦）山田太郎（天安）矢野爾之助（馬山）井田淑三郎（市内）盛文堂森留作、町田、山根（龍山）宮崎、加藤諸氏

運動界

滿倶軍慘敗

對慶應試合

十二日午後一時より新町グランドに於て慶應對滿倶軍の第一回試合擧行されたる六對一にて滿倶軍慘敗せり原因チムウオークに於て何不備なる處あるに據る（東京特電）

問題の野球戰

過般來屢々傳へられたる京中對仁商の野球戰は種々なる支障があつて未だ實現の運びに至らない去る十日も遂に試合擧行を見なかつたのは殘念である然し來る十七日には是非擧行したいと仁商側では意氣込んでゐるこが最近の仁商軍のメンバー

投	捕	一	二	三	四	右	中	左
上井	稲高	藤進	村重	尾平	遊	宗	田	前

○むつみ連の淨瑠璃　龍山むつみ連は十六日午後六時より龍山靑年會館に於て淨瑠璃會を催す由語り物次の如し

昔四（三宅）野府（叶）鰻十（玉糸）垣（石水）二十四孝（芙蓉）沼津（…）堂）三味線組太夫

○下水溝に屍體　十三日午前九時頃府内七番地先下水溝に生後一ケ月位の男兒の死體を遺棄しあるを通行人が發見し直ちに本町署に屆出でたれば同署より警部補出張檢視したるに病死と認定され死體は遺棄者判明せざれば府廳に引渡されたり

此頃の眼の病　腦の病

◎此頃の眼の病　涼しい時分から次第に寒くなる時候の變り目、所謂松茸時分にはのぼせ目が多いそれから星目（黑目の中へ出來る星）麥粒（俗にものもらひ）疳眼と言つて黑眼の周に瞼が出來、それが固で角膜軟化と言つて眼のつぶれる事のある病、木の枝や草の葉で一寸刺したのが固で大事になるつき目、それから誰も知るトラホーム、慢性眼病が今一番多い。

◎眼の養生　凡て眼は一寸した事が固で大事になる、眼程人躰に大切な物は無い。だから少でも惡いと思つたら直ぐ手當をせねばならぬ。それには直治水といふ目藥が健腦丸本舖丹平商會製藥部專門技師藥學士達の研究で製造發賣されてゐる。此目藥は高貴藥を配伍された誠に親切な藥で、例へば瓶や、添へてある硝子製の點眼器、ガーゼ迄十二分に消毒してあるから、藥質の變敗する恐もなく、効驗は殊に著しい。

◎此頃の腦の病　此頃はまた腦にも惡い時である。逆上せるから頭痛、眩暈、便秘抔いふ故障が起り易い。腦神經衰弱症やヒステリー症の人は猶更注意して現代腦神經病の最大特効藥たる健腦丸を服用する必要がある。

◎眼と腦との關係　眼の惡いといふ事も亦腦に重大な關係がある。眼の惡いのを治したが爲に腦神經が良くなつた例が澤山ある。然れば眼に惡い今の時季は腦にも惡い。腦を大事にする人は同時に眼を大切にせねばならぬ。

◎眼と腦との養生　『醫學博士が有効を證明』された健腦丸の腦神經ヒステリー等に對する偉効は既に世人の知る所である。されば此種病者は勿論、常に頭腦を使ふ人酒好の人、頭痛持、便秘症、逆上性の人々は此際是非健腦丸を用ふ可きで同時に平生目を多く使ふ人、夜更しをする人、目が霞み又は目が直き疲れるやうな人は、たとへ眼病といふ程で無くとも、此目の病に一番よい新しく出來た目藥直治水を一日一回宛常用すれば、目の保護の爲これ程安心な事はないのである。

健腦丸の定價は中型分四十錢から十型分五圓迄種々ある直治水は十錢廿錢各藥店にて販賣してゐる

昨夕出火の際は早速御馳付け下され御蔭を以つて大事に至らず相濟申候混雜中御尊名御伺ひ漏れ有之哉も計り難く略儀ながら紙上を以つて御禮申上候

十月十四日　南米倉町　野村嘉一

京城ニ自動車講習所開設

愈々十月十五日開始　二ケ月卒業

▼全學資金百三十二圓前納スレバ何人モ入學ガ出來ル▼此學資金ハ内地ニ遊學スル旅費ニ過ギヌ

人生僅カ五十年成功ノ秘訣ハ職業ノ選擇ニアル近キ世界ノ職業統計ハ世界共通デアツテ而モ收入最モ多ク且待遇ノヨイモノハ自動車運轉手、技師、販賣員自動車事業ニ從事スルモノデアル、故ニ現在ノ職業ガ收入少ク待遇ガ何レカニ滿足ノ出來ヌモノハ直ニ此職業ニ轉ジテ世界的ニ名聲ト地位トヲ得ラレヨ

幸福ノ運命ニ向フベク朝鮮ニ於ケル自動車事業ノ開拓スベキデアル

大勢ヲ此事實ハ遺憾ナク世界ノ高潮ヲ物語ツテ居ル自動車事業ニ志ス有望ノ自動車事業ノ利有望ノ少ナクナイガ其修得ニ便利ナモノハ朝鮮ニ學校スル機關ガ多ク思ヒ又ハ朝鮮ニ學校無ク為メニ躊躇シテ居ル者アルヲ知ラレテ居ル

僅カ二ケ月間

技術ヲ教授スル東京自動車學校ハ今回京城ニ講習所ヲ開設シ如何ナル初心者デモ懇切丁寧ニ教授シテ卒業後ハ自ラ運轉手、技師、販賣員ナリ又ハ自ラ事業ヲ經營スル等ニ必要ナル學術ト技術トヲ教授スル事ニナツタカラ此機會ニ志望者ハ安心シテ入學スルガヨイ

●教授ノ方法

ハ教科書ト參考書ト實物トヲ對照シテ百聞一見ニ若カズノ講義ヲ進メル用シ學術ノ講義ト教授法トノ運轉練習ハフォード自動車ヲ以テ新式自己始動機付自動車ニ熟練セル教師ガ巧ミニ教授スルカラ三柏子モ四柏子モ揃ツテ完全ナモノデアル、府本校ニハ東洋無二ノ特製自動車ガ備ヘテアツテ之レ明自動車ト命名シタ機械ノ組織及ハ內部ノ構造ヲ外面ヨリ一目シテ其運動作用ヲ容易ニ會得シ得ル樣ニナツテ居ル

●規則書

ハ申込次第ニ郵送ス無代デ送與ス

▼授業ハ大略ニ說明スル學校開始日ハ毎月十五日ト定メ卒業ハ二ケ月デアルガ其第一回ハ十五日ニ開始スル

▼學校ニ申込ムベキ學資金ハ卒業ニ至ル迄ノ二ケ月間ニ於ケル授業料、書籍代、運轉練習ノ實習用等全部デ金百三十二圓ト定メ納メル入學希望者ハ何人ヲ問ハズ十月十五日迄ニ金三十二圓ヲ持參又ハ郵送レバ無試驗デ直チニ入學ガ出來ル

▼東京本校ノ校外生卒業生ハ先ニ送附セル實習科規則ニ基キ當講習所ニ入學スル事ガ出來ル

東京自動車學校

京城講習所

京城府黃金町三丁目　振替口座京城七一八八番

值上謹告

諸物價騰貴ニ付貳割值上仕候間此段謹告候也

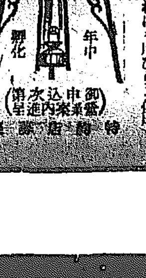
大正八年十月

京城染物洗張業組合

孵卵器

帝國大學專賣特許御用　堀式

◉本器は最新式金屬製圓筒形にして鷄鴨何れにも用ひらる使用法頗る簡單◉燃料僅少◉孵化力絕大保證付



理想育雛器　東京本郷區駒込追分町三九◉振小石川一九五四◉振替東京二七四四三

保温裝置器械類一式　製作販賣　合資會社　東洋孵卵器商會

保險金受領廣告

一金五千圓也

被保險人　上林卯之吉

右者日清生命保險株式會社と保險契約致居候處今回死亡致候に付き同社安東縣代理店荒川六平氏を經て正に受領致候也

十月九日

安東縣　上林遺族

金丸の鐵砲で

この通り!!!

新荷着（新式二連獵具、火藥、裝彈其他全備）

（定價表郵呈）

横濱市本町　合資會社　金丸銃砲店　店主　西村潤

六神丸

支那靈藥

五十粒　貳圓　百粒　參圓五十錢

主治効能　鎮痛、興奮、强心、止瀉、解熱

虔脩　發兌元　京城長谷川町七五　中華醫院藥局

特約店　京城本町一丁目　山岸天祐堂　同四丁目　宮本千粒堂藥局　南大門驛構内販賣所　平壤驛構内販賣所

清心丹

懐中要藥

一船車、寒暑、飲食、悪臭、人ごみの不快
一頭痛、眩暈、食アタリ、嘔吐、下痢
一風土國り、時候アタリ、水アタリ
一心身疲勞、徹夜、勉強の時元氣を增す
一口中を清涼にし爽快を感ず
一喫煙家逆上を防ぎ咽喉を調す
一飲食後に常用せば消化を助め胃腸を健全にし疾病に侵されにくし

東京日本橋區　高木與兵衞

みだれ咲き

第百七十四回　島山碧波作　森田久畫

松川執事が戻つてしまうと、別室に居た一同を自分の部屋に招いた老伯は。

『どうじや隨分面白かつたらう、默つて居たがアハヽヽ』

出宮の使ひに來た松川の奴は眼を白黑させて居た。祖父が快活に笑ふのを嬉しさうに眺めて居た操子は。

『お祖父樣、私は生れてから斯んなに面白いと思つた心地好い思ひをしたことはございません。わ、松川の面皮を剝いてやらうと思ひましたわ』

晴れやかな面を上げた操子は偽らざる告白をしてニツコリ笑つた。

『御前、惡圖々々云ふなら牧野の力を借りると仰しやつた時、松川は一言の答へも出來ませんでしたが、私は蔭で聽いて居りまして三斗の溜飲が一時に下つたやうな思ひを致しました』

惡義者の牧野も伯爵が思ふ存分に松川を屈伏して歸したのを非常に喜んで居た。

『御前樣、まだ私がお役に立つ時が參りませんでせうか』

『お蓮は一時も早く伯爵夫人の隱れた秘密を素ツ破抜いて、戀人を奪はれた敵を討たうと思つて居る。

『座頭は大詰に出るものぢや』

老伯は存外捌けたことを云つて膝を進め。

『さて聽かれて居た通りで、今日の使は決して山中子爵が寄越したものでなくて、出宮が松川を以て探りを入れに寄越したと判つたが、今日となつては向ふの惡人共も出宮と充分に打ち合せをして善後策を講じて居るに違ひ無いから、此方は一つ逆襲をしてやらうと思ふのだ』

『面白うございますわね』

第一番に賛成したのはお蓮と次郎吉であつた。

『夫れで牧野も時と場合に依つては出宮の前へ出て、松川と秘密談合のことを素つ破抜いて呉れんければ不可ん』

待つて居たと云はぬばかりに頭を上げた牧野は。

『御前、どうぞ私に夫れを仰せて下さいませ、山中の御前樣の居る前で彼奴達をギウ〳〵云はせてやります』

『ハヽヽ、誰れも彼れも非常な意氣込みぢやのう、處で此の顚末を先づ山中の耳に入れんければならぬが、宛逆に今のやうに云つたところで山中自身が來られる筈は無いから此方から出掛けて行つて話すのぢや、で夫れは甚だ御苦勞でもあり迷惑でもあるが、惡人共に顔を知られて居ないお伊代さんに煩はしたいと思ふがどんなものでせう』

老伯は斯う云つてお伊代の面を眺めると。

『承知致しました、外のお方では顔を知られて居りますから是れは當然私のお引受け申す役目でございます』

俠婦、快よく老伯の乞ひを容れた否自ら進んでも此の大役を勤め度いのであつた。

『本當に御迷惑でございますわね』と、初江夫人が氣の毒がると、滿面に微笑を浮べた俠婦のお伊代は。

『何を仰しやいます、こんな事位……』と、云つてお蓮に向ひ。

『お蓮さん、私が歸つて來た後はいよ〳〵貴女の一人舞臺ですよ』

『ホヽヽ、大變な騷ぎね』

二階家の奥には斯んな問題の爲めにドツと笑ふ聲が起つた。そうして老伯と何か打ち合せたお伊代は、大なる決心をして、稻田の山中邸を訪れ、招入子爵の病氣見舞に來たことを告げると。

『どうぞお通り下さい』

小間使らしい婦人は、一旦奧へ入つたが、直に出て來て彼の女を應接室へ導いた。

新龍山三角地西へ入る
新龍山齒科醫院
東京齒科醫學士　廣瀨文質

皮膚科専門　外科
京城太平通二丁目
扇田醫院　電話二二五八番

懸賞川柳（六）　剣花坊先生選

美人

おめかけの涙で城を荒野にし　江景　サバル

この中に美人のあるしやれかうべ　京城　猪早太

名妓だといふも首から上の事　龍山　多美郎

美くしさ長者の倉へ穴をあき　江景　善坊

伏兵が擒手にある美人局　乘二浦　五葉子

大阪を狙へしたる美くしさ　龍山　乙坊

京日紙上俳句會　＝出句發表＝　▲蜻蛉▼

物投げて遊山の人に赤とんぼ　彰

蜻蛉や川に釣りする己が影

蜻蛉や山に雲なき村日和

蜻蛉哉御旅傳ひに天下一週

蜻蛉や大海原を睥睨し

木ばさみ梢上に蜻蛉か大に

御佛の指る亜に蜻蛉の就きはなれ

御佛の道のしるべや赤蜻蛉

蜻蛉や降りの茶日が追ひ廻し

酒肆の軍街や夕蜻蛉

入日浮ぶ聖堂の扉や群蜻蛉

堀洞の水の濁りや赤蜻蛉

赤蜻蛉群れ飛ぶに夕陽離けり

蜻蛉や秋行く道に暮迫る

瓜を干す隙に夕日の蜻蛉かな

湖を尻で踊れり山蜻蛉

破れ垣を靜かに越ゆり山蜻蛉

衣落ちた蜻蛉の翅を結ひにけり

月の背街に遊ぶ蜻蛉かな

蜻蛉や蜻蛉追ふ兒の捨て下駄

甕はれる池澱々と飛ぶ蜻蛉

稻の穗の蜻蛉に揺れてゐる

撈網を下ろせば撥にくる蜻蛉

夕晴や糸瓜の尻の赤蜻蛉

田水滿々蜻蛉釣る兒の口笛透り

引けば飛ぶ花成しの蜻蛉哉

石擲てば後追ひかける蜻蛉哉

夕燒や果てなく群れし蜻蛉飛ぶ

靜かなる湖水蜻蛉の錠かな

鷄頭の蜻蛉ねらへる小犬かな

蜻蛉捕る兒等が賑はす山家かな

下の猫蜻蛉見下す柱かな

蜻蛉來て波紋𢌞せし小池かな

蜻蛉越せば此處にも蜻蛉の群居れり

蜻蛉飛んで凋の稈の動きけり

子守して蜻蛉と遊ぶを爭へり

子守娘の先驅けて飛ぶ蜻蛉かな

干網や蜻蛉飛んで虹消ゆる

蜻蛉止まる緣や子猫の眼の光り

鮒釣りて籠に蜻蛉を待ちにけり

悠々と稻田五十里蜻蛉飛ぶ

赤蜻蛉陣屋々々を廻りけり

枝振りを見て止りけり赤蜻蛉

渡舟者や杭の蜻蛉スイと立つ

新惑に夕陽佗びし赤蜻蛉

菊の香に蜻蛉戀ずる秋日和

秋風に住巣出されし蜻蛉かな

蜻蛉飛ぶ川に追ひ込む裸馬

突き立てゝ金剛杖や赤蜻蛉

魏倉の高荷輕げや赤蜻蛉

坑口を出づれば目立つ蜻蛉哉

打ち揚げし濱の碇や赤蜻蛉

曳舟の網に憩へる蜻蛉哉

枯草に塗りたり其上に蜻蛉群れ

竿立てれば蜻蛉一つ〳〵それに止り

何の其世界なまたに飛べ蜻蛉

物干に遊ぶ蜻蛉の日あし哉

草臥て休すらふ足に蜻蛉哉

坂路を登る頭に蜻蛉哉

蜻蛉や畑打つ人の鍬の柄に

夕燒の空高う飛ぶ群蜻蛉

夕燒の廣野さまよふ蜻蛉哉

日の丸に蜻蛉止るや日本晴

池の面渉る蜻蛉の影淡し

御爵に羽破れたる赤蜻蛉

針差しにかゝる日脚や赤蜻蛉

病兵の白衣に蜻蛉追ふ子がら

蜻蛉や頭に兒の手に目の動き

醞箕の帯なより抜く蜻蛉哉

鐵　濟生堂　入院隨意　本町三丁目　藤井百太郎

汽車窓にひつかけて去にし蜻蛉哉

興行師の荷の行く丘や飛ぶ蜻蛉

午後の日を木馬が抱く蜻蛉哉

蜻蛉や常庭の午後な高飛べり

蜻蛉や國旗結へて飛ばす兒等

蜻蛉やトート捕られて終ひけり

仁丹の屋根看板や赤蜻蛉

子の爲めに親が出て釣る蜻蛉哉

蜻蛉釣り皆の疲れで高楫聲

池の面に水打蜻蛉の二匹連れ

蜻蛉の靈空に放つ午砲かな

蜻蛉や盜賣に集る子

空中を歩む蜻蛉や湖の上

蜻蛉とまる磯邊の石上

蜻蛉や邇寄する浮標

蜻蛉や屋根に乾したる唐辛子

日和定まりし鐵仕事蜻蛉高群れ

洗ひ草履竹垣に掛く夕蜻蛉

蜻蛉の飛び止まで甘藷の葉光り

逃れかへる蜻蛉に鷄悟り躍る

蜻蛉や法話に灸の延べ寺

荷積抬子船頭唄や飛蜻蛉

取りかけに蜻蛉とまりて所あり

凝壙の石苔むして蜻蛉かな

馬子の背に夕日や映る赤蜻蛉

洪水の跡あり〳〵と蜻蛉哉

蜻蛉追ふ野邊に一輪の女郎花

秋晴れて空に群がる赤蜻蛉

稻村や岸の夕日に赤蜻蛉

黒蜻蛉小羽根ヒラ〳〵芦の上

蜻蛉飛ぶ大沼澄みて空高し

赤蜻蛉御女の趣ひけり

馬市の果て夕陽や群れ蜻蛉

抜き殘る蟹草畑に蜻蛉哉

夜もすがら海と濡れし赤蜻蛉

吾が袖に蜻蛉甜ふや母の呼ぶ

鯉えて飛ぶべく蜻蛉眼玉一つ拾り

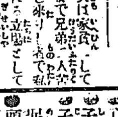
蜓紋だつ乳所の柵や日の障子

蜻蛉一ツ影群や日の障子

我れ無傷に流水無心赤蜻蛉

蜻蛉や日每風き居る渡舟

◎クラブ歯磨と惡病豫防　齒は口より入るといふ如く口は百病の門にして、全く此の門を固めざれば到底健康を保つ能はず、されば歯の如きも朝と食後に常用するの習慣を厲行するなど、此際何人も實行すべき保健法の第一にして現に衛生的に自覺せる人々は今や悉くクラブ歯磨の愛用者といふも不可なき狀勢となり各地とも素晴らしき賣行を呈しつゝある由因にクラブ本舗中山太陽堂にては今回文具部を新設し日本文具製造株式會社の製造に係るプラトンインキ・プラトン萬年筆・プラトン鉛筆等の一手販賣を引受け是れ亦た非常の好評を博しつゝありと



▲私共は家貧しくして私は兒たる立場として學校を今日まで兒弟二人苦學し來りし者で私は早くより官廳に奉職の身となり目下市内某廳に出仕せる者で一人の弟丈けは東京帝大に入れてゐますが今日まで私は弟の爲めに食ふや食はずの貧乏ならざる學資を貢いでゐました、此の頃の物價騰貴でもはや私が食へない樣な場合になると同時に弟も學資に苦しみ救策に困憊してます何とか來年六七月頃まで充分でも補助の仁者は御座ずや必ずや御恩は報じます（苦學兒弟生）▲數年前愛兒を亡くして以來日々憂鬱に悶へて居ります者ですが男女何んでも可いです子供下さる御方はありませんでせうか（子煩惱女）▲拾月八日夜七時頃新町山三角公園より鮮銀行前迄の間に於て野球用グローブ（革手袋）を御拾ひ下されし御方には相當の御禮致します故下記迄御届下さい（電氣會社野球部）▲孤兒生に御告げに成た副會學者生より成程僕の弱いの誇を耳にして居る然かし僕は等の誇も一種の物者より出でしもので『小娘三合あれば養子に行な』との倒せの厭迫苦痛の等は人間の務か心缺きたる我備者の云ふ事なき者夕ば如何持てる親の心にも成て見られよ斯の如き誇を耳にして貴方が受ける親一流りの心痛めに有らざるべし從て常人に對する慈愛頂の親より深からむと察せらる然かし之れは一個人の理論く社會と云ふ事に付ては見られよ儘ならぬ造化の神の掟に聽へる人の子君の如き社會學者の如き世に有らむか世は衰へる其榮ゆる道なし一家を起し一國を築く位の者は三才の童兒が修身の話題にも判り易ねし社會學者さもあらう君今少し研究あつて可ならむ（養子に行くも國の爲め生）

將棋新手合　其一

△京城　溝呂木光治（六段）
飛落▲釜山　園田豐（二段）
（於京城若草町九七溝呂木將棋所）
圖は三八玉迄の局面
△溝呂木氏持駒なし

つゞき（園田側）

△七六歩▲三四歩△六六歩▲六二銀（イ）△七八金▲六四歩△六八銀▲八四歩△五六歩▲六三銀△六七銀▲七四歩△四八玉▲八五歩△七七角▲九四歩△九六歩▲七二飛（ロ）△三八玉▲四二玉△四八銀▲七五歩△同歩▲同飛

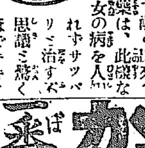
（以下次號）

▲溝呂木六段講評
（イ）八四歩は早し六三銀が順なり
（ロ）七五歩は早し此處は先づ玉を安全地帶に移して後ちに此の手を指す方よろし

女の方で斯樣な人はございませんか

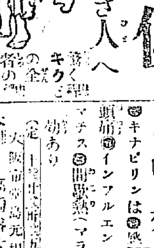
●月やくが早かつたり後れたり
●月やく時に下腹が痛む……
●子宮からこしけが下りる……
●子宮から黄色の下がある……
●子宮が痛み下腹が筋張る……
●足腰が冷え背が凝る……
●頭痛がする、眩暈がする、
●便道く小用近く心地惡い……
●神經が敏で、歩いても動悸がする、氣分は勝れない……

サア斯樣な容態に一つでも思ひ當る方は、捨置くと子宮病血の道ヒステリーなどの重い婦人病となり、色々と辛い悲しい思ひを泣かねばなりません、處が今回樣々苦心研究して漸く出來たビホーと云ふお藥は、此樣な女の病を入れずサツパリと治す不思議と驚くほどキヽのよいお藥で從來から輕い方は勿論重い方も他の藥を散々飲むで效ないでも決して失望せず、一此のビホーでサツパリと治し健康快樂の幸福を得られよ、藥價は試用五十錢一週間分一圓半月分二圓等で全國どこの藥店にも賣つて居ますから近所の藥店で先づ少し試して御覽なさい、少し飲むでもキツトお喜びになられます、ビホーは有名な振出し藥で煎藥にあらず、又確實な錠劑とコレム飲むで人に羨まれる程丈夫になつて御覽なさい、サア善は急げです早く服用して下さい（藥店に品切の節は本舗へ御申越下さい）



東京九段下　本舗　橋本健藏藥房
振替東京二〇七三番　電話特長番町二八八二

ねせうべん小便と小便近き人へ
驚くほどキクよ全治の狀が舞込んで毎日來る新發見の療法あり今回人助けの爲めハガキで申込の人へ無代進上す
東京市京橋區築地町　救世院　電話京橋三九七六

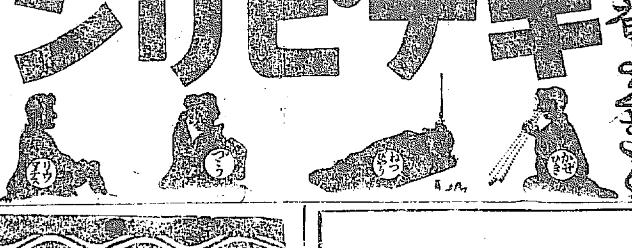


艶姿美人　狂態　眞寫
艶滿なる肉は？（數種）參錢切手七枚送れ密送す
東京中澁谷一七六　優美堂

毛を黒く長くつやを出す　本椿香油　登錄商標
赤毛くせ毛ぬけ毛折毛を防ぐ事妙
本舗

健胃消化錠
アナタの胃病には　マーゲン
八木田博士處方　島田博士御推奨
本劑の特色　二博士確認の本劑　マーゲンは純良な胃病藥と異り其卓效の機能は根本的に胃の消化を盛んにし食慾を增して胃腸を治し滋養をよく吸收す
大阪市東區上本町五丁目　田畑保藥房

かぜねつにキナピリン　一番よくきく



略効　●キナピリンは●感冒●熱病●頭痛●インフルエンザ●リヨウマチス●間歇熱（マラリヤ）等に効あり
大阪市東區　本舗　高橋盛大堂藥局
到る處の藥店にて販賣す

クダリはらによし
登錄商標　赤玉　固腸丸　腸胃病藥
松本順
鮮滿無類の特約店に販賣す

かつけ　腸胃妙藥　コーセー　糠精　値上に付謹告
大正八年十月一日　改正定價（大罐金七拾錢　小罐金參拾錢）（全國各藥店にあり）
都築ドクトル　村井弦齋先生　命名實驗證明
製造元　東京中澁谷町　尾崎兄弟商會

天下一品　白鶴　酒
增田本店　本町二丁目
電話本局

秋は……月
菓子は……
森永ミルクキャラメル

森永製菓株式會社

簡便な靴の保存耐久法

靴は其價格の高下に拘らず、其耐久保存法を講ぜねば、不良破損を速くするものである。殊に靴の價格が著しく騰貴してる現今に於ては、靴の常用者は其保存耐久を計らねば不經濟である、それには優良な靴クリームを使ふ必要があるが、然し靴の保存耐久と其美觀との兩目的を兼備した優良な靴クリームは、甚だ稀である。嚴密な科學的試驗を施すと、不合格となるものが多く、出來る限りの耐久を計り、其使用能率を極度まで發揮すると云ふ條件に叶はない。

然るにミツワ化學研究所で創製した

専賣特許　◎ミツワ靴クリーム　黒赤兩種あり　定價一個金參拾錢

は從來の不完全な靴クリームと異つて、これ以上優良なものはないと云ふ特徴を有してゐる。卽ち皮革の保存耐久に效果ある成物質を配合して、靴の使用能率を高め、少量を用ひて十分に艶々しき色澤を現し、塵埃の附着する粘着性なく、耐水性が完全であるから、雨中長時間に亘つても、拭へば以前の色澤を保ち、一度用ふれば四五日は其儘で、唯拭ふだけで鮮麗の色澤であられる、そして舶來他に比して頗る多い。斯る完全優良な靴クリームは從來決して無く、本品の理想的完全なことは專賣特許を有してゐることでも、亦知れるのであるが、靴クリームを使ふ以上は本品を使に限るのである。

賣捌店（靴店、洋品舗、化粧品店、雜貨店、洋酒食料品舗、文房具學校用品）（市内は一個にても配達す）

ミツワ石鹼本舗
東京市日本橋區橘町四丁目
登錄商號　丸見屋商店
電信略號◎ミヤ　振替口座東京七一〇　電話浪花三〇・四四八・四四九

最新刊
白驗化學工業
朝鮮大地圖
歐州最近外交史
大阪屋號書店

りん病　ばいどく　請合
帝國大學病院
百圓進呈
にせ物あり　有田
有田ドラッグ
京城南大門外停車場通
全鮮の都市に支店あり
龍山練兵場前
元山本町三丁目
平壤朝町十二番地
仁川宮町二丁目
大邱三笠町停車場前
鎭南浦三和町
開城南本町
晋州大安洞
大邱岩代町
にせものに注意